京城日報

每號壹部金四錢 壹ヶ月金壹圓 三ヶ月同貳圓九十錢 六ヶ月同五圓七十錢 壹ヶ年同拾壹圓 郵券代用一割增
廣告料 五號活字一行（十四字詰）金壹圓 特別同壹圓五十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 光化門四〇〇番 振替京城三〇〇番
（初夕刊合せて十頁）

淸浦內閣の世評に對する批判

貴族院議員 南弘氏談

淸浦內閣に對する批評としては其の組織に就て[illegible]批評を批評した方が正鵠を得るであらう、而して現內閣に對する批評を區別すると之に於て之を世間と政黨の二つに區別して考察するの必要があると思ふ。先づ世間の方から觀べて見ると所謂政黨に基礎を有せざる超然內閣とでも云ふべきものが三度も連續して成立した事を甚だ面白くなく感じ之に批難を置く批難を相當聞くやうである之れは一應無理からぬ批評であつて我國憲政の上から見て洵に遺憾に思ふ次第である、然しながら何故に斯の如き超然內閣が三度も引續いて成立するに至つたかと云ふに之は畢竟政黨に對する世間の信用が薄い反映に外ならぬのであつて元老が自分の慾に斯の如き內閣を推へた次第でもなく、現在日本の社會狀態が斯の如き內閣を迎へざるを得ない狀態にあつたからである我々は一日も政黨が健全なる發達を遂げ社會の信用を博して政局に當る日の一日も早からん事を希望して已まぬ次第である、[illegible]は其現內閣であると云ひ、或は特權階級の內閣であると罵して盛んに攻擊して居るやうである、勿論超然內閣なるものが立憲政政の常道でないことは云ふ迄もなく、理論として之を攻擊することは洵に當然である然しながら我國政黨政治始まつて以來超然內閣の成立を見た事は今日のみでなく、寧ろ政黨內閣の成立を見た事の方が指を屈するに足る程度で其多くは超然內閣であつたと云ふも誤りがない、而も最近政友會內閣瓦解以來は三度とも超然內閣の成立した事は今更云ふ迄もあるまい然るに在野黨は盛に加藤內閣組織せらるゝや憲政常道論から其內閣を攻擊したが、更に次いで成立せる山本內閣に至つては同じく貴族院議員の多くを閣僚とし僅に政黨からは一の犬養氏を加へたるのみなるに拘らず同內閣に對しては頗に其政綱を收め我黨政策の上より贊否を決すると爲せし如きは以前の議論に對し其理由が更に一貫して居らぬ、而も今日に至つては更に山本內閣と何等異る處なき淸浦內閣に對し其主義政綱の闡明さるゝをも俟たず根本から之に反對しつゝあるのは洵に前後矛盾の甚だしきものがある。而して其主張する處なりと云ふを聞くに護憲內閣の組織を如くであるが假りに組閣方法宜しきを得ずとするも根本に於ける處は無いのであるから其の宜しからずとする點は他の方法によりて之を改むるも不可ではあるまい山本內閣組織せらるゝに當り山本伯は擧國一致を標榜したが元來擧國一致內閣の成立せらるゝ場合は國家の危急に方り敵も味方もなく平素標榜する主義主張を捨てゝ一意國難に當らんとする場合の態度であらねばならぬ、然るに今日の如き內閣に對して先づ主義政綱を問ふて贊否を與へんとし、淸浦內閣に對して根本的に其の根本に於て相容れざるものありとして之を否定せんとするは識者から見て頗る怪異に堪へぬ所である淸浦內閣の成立は前述の如く現在の社會狀態が開かしめた自然の結果であつて其使命とする處は來るべき總選擧を公平に行ふと云ふ事である現在政友會は絕對多數を有して居るが之を反對黨や世間の一部は嫌して不自然なる多數であると云つて居る、然らば淸浦內閣の公平なる選擧によつて憲政會が多數を占むるか或は政友會が眞に多數を占むるか夫れは不明であるが眞に民意を代表する政黨に政權は移るべきであつて即ち淸浦內閣は此選擧の結果により憲政の常道に復する道行を寢むべき內閣である、故に吾人は淸浦內閣が來るべき選擧に際し最も嚴正に且公平に之を施行し政權が再び政黨の手に歸し憲政の常道に據つて政治の運用が行はるゝ事を希望して已まぬものである

屑星の籠 娛樂に就いて

[illegible]江生

常に人生の光明ある方面を眺むるの習慣を養ひ、何等かの娛樂を有して、其身を快活なる精神の溜とすることは、我等に取て大なる所得である。快活なる精神は、幸福なる生活を導き、其結果健康の身となり、長壽を享けるやうになる。娛樂的思想の、最も盛なるは兒童で、彼等の思想は、悉く娛樂を以て充たされて居る。犬を見れば直に犬と遊ばんと思ひ、鳥を見れば直に鳥と戲れんと考へ、食器類、土塊より木石に至るまで皆悉く兒童の爲めには娛樂の材料とせられるのだ

若し兒童の遊戲を禁じて、彼等を成人の群に遊き、努めて世故の風潮に接近せしむるときは、彼等は必ず十歲にして、既に陰鬱の氣を長じ、十五歲にして既に厭世の必要を感ずると共に、大事を企つるの鋭氣を失ひ、二十歲になれば家庭を壞して世界の大なるを忘れ、子孫を思ふて人類の上を忘れ因循姑息、更に自己の發展すべきを知らず、一生を無爲無能の中に終るであらう。

玩具は小兒の心を慰むるものではないとは、其前進する娛樂的思想に富むことを言ふのである。娛樂は勿論無邪氣で、濁りのものであらねばならぬ。淸いものでなくてはならぬ。酒色に耽溺し、觀劇を賭博する遊治郞は、娛樂的思想の人であるのではない。彼等の娛樂は『放蕩』なのである。眞の娛樂は『淸く、飽くことなく遊ぶ』の主義に基いたるものであらねばならぬ。無邪氣なる淸い娛樂は、神の定められたる仕事である。神の幼稚園を除きて我等にして何等の娛樂の一ッの主要なる項目であつて、之なくては人生の完全なる要素は保てない。さうして人生の最後の期の健康に導かんで、此題目は飽くまで若し我等にして何等の娛樂をも有たないならば、久しく其活動を續けることが出來ないからである。娛樂は要するに、我等の心身の力を調和させて、其平衡を保たせるものである。我等をして更に働くことの出來るやうに、我等の心身を迺り邇して呉れるものである。苟しくも淫猥又は背德の虞のない限りは、我等の所謂娛樂を排斥して、自由自在に樂の郭を避らすがよい。但過ぎたるは猶及ばざるが如く、娛樂も度に之を過ぐれば弊害を生ずる。時間に於ても、金錢に於ても、餘り多額を費すものであつてはならぬ。我等の心身の健康は、勤勉と娛樂との適當なる調和に依るのである

支那論（六）

（ラウンド、テーブル誌掲載）

四、支那の對外貿易

行政の腐敗、匪徒の猖獗、鐵道の不備、通貨の動搖、總て之等の不利益な原因があるにも係はらず、支那の對外貿易は年と共に發達する。支那は世界第一の未開拓の市場であつて、之れを開拓して廣漠な市場となすか、現在のまゝに放任するかは、世界經濟上の大問題である。殊に中歐や東歐の經濟界が今日の如く沈滯せる時に於ては支那市場の開拓は西歐諸國にとつて一層重要を加ふるのである。

今までの經驗によるに、支那に於ける輸送機關さへ改良されたならば、今日のまゝでも相當に巨額の貨物が內地へ入つて行くだらうと思はれる。故に交通を整理し、外貨の輸入を便にし併せて支那內地の貨物の輸出を促進することは今日の急務である。

貿易促進を妨ぐ第二の障礙物は釐金稅である。支那に輸入さるゝ貨物は、貨物稅を課せられたる後各省の境界に於て、所謂釐金と稱する消費稅を課せられる、それが爲め貨物の價格が高くなり、取引が著るしく沈滯するときはかゝる不當な課稅を撤廢せしむることは支那貿易促進上、缺くべからざることである。これまでとても支那の租稅改正に就て、外國人の干與したことがないでもない、併しながらその多くは資本家や利權家が、自己の利益を主として調出した歲入增收案であつて、眞の支那國民の利益や、支那貿易の將來の利益を考へてなしたものは少い。今後は該道を改設するにしても、關稅の改革をなすにしても資本家の利益を本位とせず、對支貿易の發展と云ふことを標準として、之を進んで行はねばならぬ。

創作 秘密（七）

中村星湖

寺の貸家を產婆婦が借りてゐるといふやうな事は、あまりに皮肉な事なので、そんな者では決してあるまいとは思ひ返したが、何しろ人の噂では、夜折々男の話聲の聞へることはあると言つたが、女その物の性がさつぱり解らないので、住職は非常に迷つてゐた。すくなからず好奇心を驅られてはゐたが、職務柄、そんな事をこちらから人に訊ねてみるのがへんなので、長い間、その女の出入に細く注意を拂ふに止めてゐた。ところが、最近になつて、その女がお產をした。この寺の世話をしてゐた產婆が住職と懇意なので、或る時、ついでに寺に立寄つて此女の話をしたので、女のあひ手の職業だけがやうやく解つたのだ

『何でも、女は、もと東京で働いてゐた職業婦人らしいんだ。それが、わざ〳〵こんな邊鄙へ來てお產をするのだから、世間を憚つてゐる事は勿論だが、そして餘程しつかりしてゐるやうではあるが、そこがやはり女の弱身だ、ねえ、あひ手が何者であるかを知らせずにお產などする事を心苦しく思つたと見えて、產婆に言つたんだと、今、はつきりその人の名を言ふとその人の社會的の立場が危くなるから言へないけれど、此の子の父は、明治四十二年頃の云々……さ、そこまで言ふ程なら、もつとはつきり言つたつてよささうなものだが、後を隱にして置くので產婆は好奇心で知りたがるし、聞いた僕なども、男が文壇の人だと言へば、まんざら知らぬ人でもないかもわからぬと、多少好奇しい文字を讀んでゐるだけに、つい、興味する氣になるんだよ』

さう言ひ終つて、坊さんは、あは、あは、あは、と高く笑つた。

『なる程、さう聞いて見ると、僕もその女や女のあひ手の素性を知りたくなるね。』と詩人は傾聽で答へた。『だが太田氏はそんな職し事などを持つ程の色氣のある人ではないんだよ。場所の關係や年代の聯想から推すと、ひよつとしたら、と思はれぬでもないが』

『しかし、斯の道だけは、君、表面からばかりで判斷すると間違ふよ。どんなに堅人のやうな顏をしてゐる者でも常にならないのが常だからね』

『全くだ……僕のやうな遊蕩兒で通つてゐる者も、實は潔白に誤解しも、君のやうな物外に超然としてゐる筈の坊さんが、他人の情事に、そのやうに、强く、深く動かされてゐるんだからね』

『あ、あ、あは、……』

そんな冗談を言ひ合つてゐた二人は、やがて、どちらも好きな碁の遊びをはじめた。そして黑と白との戰ひに夢中になつて、世間の事などは一切忘れて二三時間を過ごした。

不動產競賣期日公告

左ノ不動產ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

競賣期日 大正十三年一月二十八日午前十時
競落期日 大正十三年一月三十一日午前十時

京城地方法院

高陽郡崇仁面新設里參百六拾參番地 一、畓四百九拾七坪 最低競賣價額金百九十八圓
同所參百八拾番地 一、畓四千壹百拾六坪 最低競賣價額金千八百五十圓
同所參百九拾貳番地 一、田四拾五坪 最低競賣價額金十八圓
同所四百拾番地 一、田五百七拾參坪 最低競賣價額金百七十二圓
申立人 株式會社韓一銀行 債務者 洪在[illegible]

京城府貫鐵洞八番地ノ貳 一、垈八拾五坪 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪四拾坪六合貳勺 外貳階坪八坪貳合 最低競賣價額金壹千七百圓 申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

京城府中學洞四拾八番地 一、垈四拾壹坪 右地上建設 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪拾九坪八合五才 最低競賣價額金七百八拾圓 申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

金浦郡陽東面新亭里壹貳番地 一、畓七百貳拾六坪 最低競賣價格金百三十圓
同所六百貳番地 一、畓四百拾坪 最低競賣價格金百十圓
同所六百五番地ノ壹 一、畓千貳百拾坪 最低競賣價格金三百六十三圓
同所貳七貳番地 一、畓九百五拾四坪 最低競賣價額金百六十二圓
同所六壹四番地 一、田壹千七百八坪 最低競賣價額金百七十三圓
同所[illegible]番地 一、田九百參拾坪 最低競賣價額金百十三圓
申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

高陽郡神道面德岡里參百四番地 一、垈壹百六拾八坪 最低競賣價格金四十二圓
同所參百五番地 一、畓參百九拾八坪 最低競賣價額金百二十圓
申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

抱川郡青山面宮坪里參五番地 一、田貳千七拾九坪 最低競賣價額金八十三圓
同所五壹七番地 一、田壹千八百貳坪 最低競賣價額金九十圓
同所五〇八番地 一、田貳千七百參拾參坪 最低競賣價額金壹百參拾六圓
申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

楊州郡隱縣面上牌里九拾貳番地 一、田壹千八拾參坪 最低競賣價額金百五十圓
同所壹百八拾九番地 一、田壹百七拾參坪 最低競賣價額金四圓
同所壹百九拾壹番地 一、田五百四拾參坪 最低競賣價額金十四圓
同所八百七拾貳番地 一、畓六百拾四坪 最低競賣價額金百五十圓
申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

楊州郡伊淡面安興里五三一番地 一、田七百八拾貳坪 最低競賣價額金三十一圓
同所五三二番地 一、畓四百參拾壹坪 最低競賣價額金二十五圓
同所五三九番地 一、田貳千貳百貳拾壹坪 最低競賣價額金三十七圓
申立人 吉野さく 債務者 李[illegible]

高陽郡漢芝面新堂里貳百四拾七番地ノ貳 地上建設 一、木造草葺平家建本家 壹棟 建坪八坪八合四勺 最低競賣價額金七十二圓 申立人 長屋仙右衛門 債務者 宋昌順

高陽郡漢芝面新堂里貳百四拾貳番地ノ壹 地上建設 一、木造草葺平家建本家 壹棟 建坪六坪 最低競賣價額金九十六圓 申立人 長屋仙右衛門 債務者 [illegible]

高陽郡漢芝面下往十里參百貳拾番地ノ壹 一、地上建設 一、木造草葺平家建本家 壹棟 建坪四坪七合 最低競賣價額金百參拾五圓 申立人 長屋仙右衛門 債務者 李聖龍

[illegible] 一、垈參拾九坪 右地上 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪拾六坪貳合四勺 最低競賣價額金三十一圓 申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

[illegible]北三里貳七[illegible] 一、畓三千七百六拾七坪 最低競賣價額金九百圓 同所[illegible]〇番地 一、田[illegible]百四拾五坪 最低競賣價額金七圓 申立人 合資會社天保組 債務者 張[illegible]

[illegible] 一、畓[illegible]七拾四坪 最低競賣價額金二十八圓 同所[illegible] 最低競賣價額金[illegible] 申立人 朴[illegible] 債務者 鄭[illegible]

楊州郡[illegible]内面南坊里壹貳貳番地上 一、木造草葺平家建本家 壹棟 建坪參坪四合六勺 最低競賣價額金壹百四拾圓 申立人 朴[illegible] 債務者 [illegible]

始興郡東面上道里山六拾五番地 一、林野七拾四町七反步 最低競賣價額金五百六十圓 申立人 洪[illegible] 債務者 李[illegible]

京城府漢江通六番地ノ拾 一、木造瓦及洋鐵葺貳階建本家 壹棟 建坪參拾四坪九合六勺 外貳階坪八坪 最低競賣價額金八百五十圓 申立人 白[illegible] 債務者 金[illegible]

京城府太平通貳丁目參百參拾七番地 一、木造瓦及鉄丹葺貳階建本家 壹棟 建坪拾壹坪壹合八勺 最低競賣價額金[illegible]

京城府仁寺洞百六拾七番地 一、垈拾八坪 最低競賣價額金五百四十圓 右地上建設 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪六坪壹合九勺八才 最低競賣價額金百四十圓 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪七坪壹合貳勺貳才 最低競賣價額金百七十五圓 申立人 尹秉學 債務者 金[illegible]

京城府西四軒町五拾四番地 一、垈貳拾七坪 最低競賣價額金百八十九圓 右地上建設 一、木造草葺平家建本家 壹棟 建設七坪八合 最低競賣價額金百四十圓 申立人 金[illegible] 債務者 金[illegible] 外一名

京城府崇四洞參拾番地ノ壹 一、垈參拾參坪八合 最低競賣價額金二百二圓 右地上建設 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪拾七坪參合四勺 內譯瓦葺拾壹坪四合八勺 草葺五坪八合六勺 附屬木造草葺平家建納屋 壹棟 建坪參坪八合四勺 最低競賣價額金二百八十圓 申立人 張[illegible] 債務者 [illegible] 外一名

京城府[illegible]洞[illegible]百八拾五番地ノ壹 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪貳拾八勺 附屬木造瓦葺平家建納屋 壹棟 建坪貳坪七合六勺 最低競賣價額金五百二十圓 申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

京城府元町貳丁目五拾九番地上 一、木造鉄丹葺貳階建本家 壹棟 建坪拾貳坪八合七勺 外貳階建拾壹坪六合壹勺 最低競賣價額金四百三十圓 申立人 伊藤治平 債務者 佐々木淸一郞

高陽郡龍江面孔德里參百七拾參番地上 [illegible]

京城府光熙町壹丁目百五拾五番地 [illegible] 申立人 [illegible] 債務者 [illegible]

京城府山手町五拾八番地上 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪五坪五合六勺五才 最低競賣價額金二百八十圓 申立人 安[illegible] 債務者 [illegible]

京城府蓮池洞五拾八番地 一、垈四拾貳坪 最低競賣價額金四百八十三圓 右地上建設 一、木造瓦葺平家建本家 壹棟 建坪九合七勺 最低競賣價額金六百八十圓 申立人 東亞信託株式會社 債務者 [illegible]

京城府鍾路五丁目百貳拾六番地 一、垈參拾九坪 [illegible]

公示催告

東京市小石川區小日向臺町三丁目八番地 申立人 松岡要吉
同 本町六丁目八十四番地 大安生命保險株式會社
京城府貞洞十一番地 右代理人辯護士 片岡介三郞

一、株式會社朝鮮殖產銀行發行第二五二四號額面金壹千圓券附屬自第三五二六號利札
一、大正十二年九月渡分。附屬第二四四號額面金壹千圓券附屬自第二五〇九號至第三五〇號利札
一、同行第二四八五號額面金壹千圓券自第二五〇三號大正十二年三月渡以降第二五〇七號利札附大正十三年二月十日渡以降年八分利札
[illegible]

右證券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ依リ右證券ノ所持人ハ大正十三年八月二十二日迄ニ其權利ヲ届出テ且右證券ヲ提出スヘシ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲ササルトキハ右證券ハ無効ト宣言スルコトアルヘシ

大正十三年一月八日
京城地方法院

內外科（入院隨意）
岩田病院
附屬 沃度注射院
長谷川町 電本一二六二〇

京日案內

ほねつぎ
一切の用に應ず 京城明治町貳丁目二 [illegible]

御不用の電話は時價以上高價に買受けます 京城本町二（郵便所前）[illegible]堂書店

住宅 二階建三棟和洋折衷 家一棟敷地百七十坪 右至急讓る 西大門停留所より北へ一丁半 殖銀舍宅前 平洞二七 安井

銃修理 多年の經驗に上り確實迅速丁寧 新輸入品多數到着 御鑑定を呈す 京城明治町二丁目 電話本局二〇一二番 關川銃砲店

擴張 從來株券の外公債電話賣買取扱申候 京城明治町郵便所前 竹下金融部 電本二一四〇番

募集 女髮結生徒募集 期間三ヶ月 速成美顏術及美髮術も敎授す 希望者は郵券封入左に御通知あれば規則書送附致します 京城本町四ノ一 京城女子美髮學會

觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等（閑院）酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地 電話本局一一九二番

電話 高價買入 御照會次第直報 格安賣物あり賣買貸付金融低利迅速公價 明治町寶化病院隣 井上商會 電本局二〇二四番

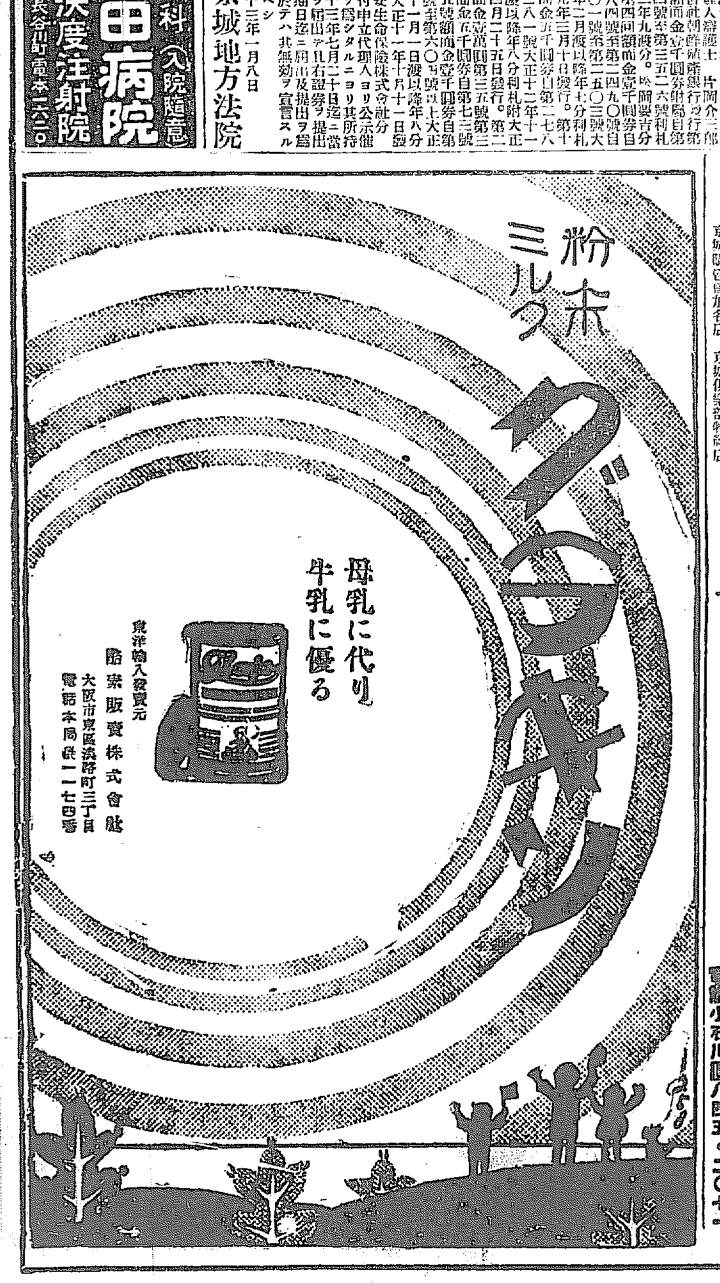
毛皮 なめし並に仕立 鳥獸類標本調製 鳥類毛皮買入 手皮鳥毛貿易商 [illegible]元商行 京城本町二 電話二〇六五番

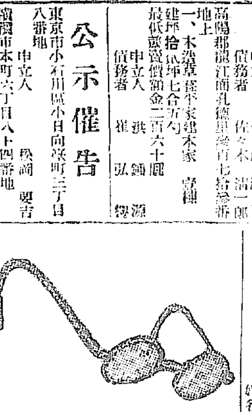
古本 誠實買入 御報次第參上仕候 本店京城本町二 文光堂書店 支店公平洞五 振替京城參參七〇

女事 希望者 病院用 [illegible] 本人來談あれ 京城本町二丁目 田中友吉商店

有給 外勤社員募集 希望者は履歷書携帶本人來談 京城旭町一丁目 電話本局一六五四 日本自轉車保安株式會社

求職 年齡三十二歲二十二歲二名身體强健中等敎育あり 姓名在社





京城本町二丁目
宮川大學堂本店
電話本局長二九五九番 振替京城一二二九番
眼鏡類一式貴金屬品金銀盃紀念品等
品質備賈に製作し御價段は充分に勉强します何卒多少共御用命を願ます
京城眼鏡商組合加名店 ○京城倶樂部特約店

米國 ツインスロー製
スケート
○右新荷着仕候○御申越次第カタログ進呈
○其他服裝具豐富
東京本郷赤門前 合名會社 美滿津商店
振替小石川一八四五・二〇七一

胃腸の掃除役
ホシチヤーコール錠は忠實に、無言に

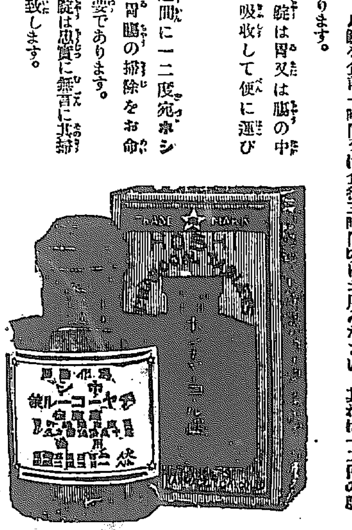
一 下痢があつて、其が治つた樣で治らぬことあり、便所へ行く毎に迺る氣がして不愉快な事があります。其時ホシチヤーコール錠を食前一時間又は食後三時間頃にお用ゐなさい。其れは一二回の服用に依つて必ず止ります。

二 ホシチヤーコール錠は胃又は腸の中に在る惡いものを吸收して便に運びます。

三 健康の人でも一週間に一二度宛ホシチヤーコール錠に胃腸の掃除をお命じになることが必要であります。ホシチヤーコール錠は忠實に無言に其掃除役を完全に遂行致します。

四 胃腸が惡い食物の爲めに痛む時などホシチヤーコール錠を服用すれば、直に其の惡いものを吸收して先づ痛を止め其から其惡いものを便と共に體外に運びます。

五 ホシチヤーコール錠は胃腸の忠實なる掃除役たることを御記憶下さい、又人助けの爲め他の人にも御知らせ下さい。



ホシチヤーコール錠
星製藥株式會社
東京大崎

[illegible]

法制※議會の決議に依り 普選は條件附
貴院各派代表を招待して 首相の政綱政策説明

【東京電報】清浦首相の貴族院各派代表者招待會は十四日午後六時首相官邸に催された清浦首相は政綱政策の一端として內政上第一人心の作興經濟の發達である人心の作興については敎化の改善と思想の善導に意を致さねばならぬ、經濟の發達は帝都の復興に力を致す必要がある、財政行政の整理については中央地方ともに之れを實行する方針である、綱紀の肅正は實行第一で行く事を諒せされたい本年五月の總選擧は嚴正公平に之れを執行し從來政黨の下に行はれた選擧の弊を一掃する考へである、選擧法の改正は必ず行ふ方針であるその骨子は法制審議會の決議により選擧權の無條件擴張には種々の弊害があると思ふから相當條件を附する方針である來年度豫算は前內閣の編成を其儘踏襲するものであるから說明を省くと述べたが外交火保の問題には言及せず質問は一つもなく散會した

近く御諮詢あるべき 普選案と樞府の意嚮
可決奉答と觀測さる

【東京電報】清浦首相は今期議會に普選案を提出する旨を聲明したので同案は不日樞密院に御諮詢あるべく之に對する樞密院方面の意嚮を聞くに選擧法は憲法附屬の法典なるが故に之が改正案に付いては愼重審議を要するを以て同案が樞府に御諮詢あつた場合は特に審査委員會に附する事となるべく其結果は相當議論のあるべきは想像するに難からぬ處で又何人が委員に擧げられるかも知れぬが政府は總選擧の容易を確保して立案する方針であり且又樞密院の顧問官の如きは同會の要職に在り清浦首相が樞府議長の地位に在つた關係上政府對樞府間の意志疏通は便宜の點があらうから政府の決意が固く案の內容次第では樞密院は自己の立場に鑑み可決奉答するであらうと觀測するものが多い。

回付期は本月末か來月上旬

【東京電報】普選案は目下水野內相の手許で改正案文を作製中であるが次回の閣議に提出されるであらうが重大問題であるから閣議が一回で濟むや否や疑問で閣議を終つても法制局で審議をしなければならぬそれが濟んで再び閣議で最後の決定をして樞密院に廻付するのであるから該案を樞密院に廻付するのは本月末か來月上旬であらうと

非難の聲高き 政權獲得の裏面
研究會領袖の醜き運動

【東京電報】山本內閣總辭職に次いで清浦內閣成立に至る前後研究會領袖の執つた措置は兎角の非難を受けてゐる即ち山本內閣總辭職をなすや小笠原伯は興津に西園寺公を訪問し政局に關する消息を齎して即夜歸京し之を同會の青木、水野兩子に傳へた結果兩子は直に興津に西園寺公を訪問して政局に關して進言するところあり二十八日入江勅使は興津に差遣せられて同夜歸京すると翌二十九日朝同勅使が未だ兩元老の奉答を伏奏せざるに先立ち研究會の青木水野兩子は牛込の勅使私邸を訪問して復命並に奉答の內容を聞知した事實がある之等の行動の不謹愼なると言を俟たず加ふるに平田內府が翌卅一日後繼內閣に關する松方西園寺兩元老の奉答を齎らして歸京するや政友會の床田千之助氏は平田內府と入替りに西園寺公を訪問して大命降下に就て知せんとし近くは宮田、馬場の兩氏を始め研究會を背景に水野子等大小の政客續々として興津の元老若くは神元老を訪問して政權獲得運動に狂奔した事は實に苦々しき事である斯くの如き事件を繰返されるでは憲政は自から破壞されるであらうと慨歎する者が多い

憲政擁護運動に對する
政友會の向背
硬論漸次勢力を加へ來る

【東京電報】政友會では院外團の憲政擁護運動に對し黨としては何等關係せず傍觀の態度を執つてゐるが幹部中には小川、横田氏等の如き熱心なる憲政擁護論者あるのみならず同黨院外團が各派と提携して既に憲政擁護運動を試みてゐるのは寧ろ横田氏一派が陰にありて之に糸を引いてゐる爲であるとは掩ふべからざる事實であるが今や

三派提携

の結果憲政擁護運動は黨としても之を無視することの出來ない關係となり政友會內に於ても鈴木、松岡、志賀、石井氏等の少壯議員は何れも熱心に憲政擁護を唱へ頻りに同志の糾合に努めてゐるのみならず幹部中にも漸次憲政擁護に共鳴するもの續出し此の際從來の行き掛りを捨て、憲政會と提携し飽迄政黨內閣を以て現內閣に反對し議會開會劈頭各派一致にて內閣不信任案を提出すべしとの强硬意見を有してゐる者もある、假に政友會自ら內閣不信任案を提出しないとするも他派から

不信任案を提出した

る場合には政友會は之に對して反對するも賛成するも何れにも行かず反對すれば結局現內閣擁護の態度をせねばならぬ結果に陷るが斯やうなことは政友會として到底出來ないことであるから或は大勢に順應して內閣不信任案に贊成せねばならぬやうになりはせぬかと觀測してゐる者もある尤も幹部中には憲政擁護に對しては絕對反對意見を有してゐる者があるのみならず例の政革派は何れも憲政擁護に反對し現內閣の援助をしやうとしてゐるから從つて

黨議を纏める

迄には今後幾多の紆餘曲折を見るべく何れ來る十五六日頃幹部會を開いて是等の問題に對する黨の大體方針を決定する筈である

何處迄も提携して 內閣倒潰に努力
三派少壯代議士會で決議

【東京電報】清浦內閣倒壞の爲め憲政革三派少壯代議士會は十四日午後六時麻布大和田にて開會鈴木、山口、岩崎、志賀、森、砂井、松岡(以上政友)田中、作間、森、松井(以上憲政)近藤、植原、平野(以上革新)の諸氏出席左の申合はせ及び決議をなした

申合

一、吾人は貴族院內閣を根本的に排除すべき適切なる方法を講ずること

二、吾人は政黨內閣を組織し其目的を完全に達成するまで協力一致其の運動を繼續することを各黨の領袖に宣明すること

附帶決議

一、議會劈頭に於て現內閣不信任案を提出すること

二、申合はせの目的を達する爲めには聯立內閣組織を辭せざること

第二憲政擁護發會式
憲政革三派院外團の提携

【東京電報】政、憲、革三派院外團の憲政擁護運動は特權內閣打破憲政擁護運動の第一聲を擧げる第二憲政擁護會發會式は十五日午後二時より上野精養軒に開會各派院外有志並に各派同志代議士三百餘名出席憲政會の加藤、高橋氏の開會の辭に次ぎ政友會の加藤平四郎氏を座長に推し議事に入り宣言決議を附議滿場一致可決三派代表の演說及院內代表の演說あり憲政會の加藤政之助氏の發聲にて兩陛下萬歲を三唱閉會引續き懇親會に移り各派同志の特權內閣の崩壞、元老及貴族院の橫暴排斥等に就き熱烈なる演說あり決死的奮鬪を以て憲政の本義に悖る政黨內閣の確立に努め內閣擁立の爲め三派聯合を達成する事を誓約し盛會裡に午後五時過ぎ散會した

外債募集の 計畫變更か
範圍を産業復興資金にも及ぼす

外債募集の計畫は前內閣において既に大體の手筈を定めて居つたものながら新內閣の方針如何によつてあるひはその內容に多少の變更を加へられないとも限らない殊に爲替相場が昨今の如く低下するにおいては政府當局者は到底これに無關心たるを得ざるのみか進んでこれが對策を考究せざるべからざることとなるが他に良策のあるべしとも思はれないので結局この際外債の

交渉を促進

するに至るであらう、しかしていよ〳〵募集に着手するとすればこれに依つて對外金融上における目下の窮狀は救治される譯であり財界前途の推移にも影響を與へることとなるのである、然らば新內閣は外債の募集範圍を如何なる程度に定むるであらうか、井上前藏相の方針は復興材料の代金を支拂し得る額に止め其他の復興資金の全部を內債に依るの決心であつたが昨今の財界の情に鑑みるとこれが果して當を得たるものなりや否や疑問となつて來た、即ち震災復興資金の供給は興銀勸銀の兩行をして之に當らしむるもその資金を特に政府が日銀より融通することゝしたが實際においては圓滑に行かず興銀の如きは昨今自ら

債券の募集

をなすにあらざればこれをまかなふ能はざるの窮迫を告げて居りしかも今回の債券の發行も餘り好成績を得難い有樣である勸銀はまた政府から補助貨の改鑄益金の融通を受くる手筈であつたがこれには新內閣としては種々の議論もあるべく同行も債券を募集することなれば興銀同樣の困難に會はねばならぬまた一般事業會社は各自社債によつて資金を得るとしてこれまた同樣困難の事情にあるが殊に政府がひんく內債を發行するにおいてはその困難が一層であらう、故にこの際政府も既定の方針を改め民間事業會社の外債募集に際しては在外財務官をして募債市場の諒解を進めしめ他の一方有力銀行筋をしてそれに

保證を要す

る場合に保證を避けざらしめることを期するの必要あらう、かくの如き主張は從來一部財界がこれを唱道してゐたのであるが現下の財界事情に照らして一般金利の低落を助長せざるまでもすくなくともその昂騰を抑制する必要あるに鑑み有力銀行家側からも贊成されて來たと(東京)

沈沒潜艦の 跡始末
損害は會社負擔 海軍の再造要求

昨年八月淡路假屋沖で試運轉施行中沈沒した第七十號潛水艇(七百五十噸)の善後處分は最近決定するに至つた之れに依れば本艦沈沒の原因は單に海軍省公表の通り全く從業者側の手落ちであるけれど私立會社では試運轉を行ふべき從業者を得る事が出來ないので試運轉に際しては一切を擧げて海軍側へ委任する契約であるから不慮の災禍に就ては會社側で全責任を負ふ事になつて居る從つて同艦の損害は會社側の負擔に歸する譯であるが同艦は川崎造船所で二百萬圓の建造費を要して居るも殆ど同額の保險を三菱海上保險會社と契約して居るから問題は海軍側を離れて造船所對保險會社側の交渉となつたとの事である然しながら海軍側では船體建造完成後兵器及艤裝品約百萬圓見當のものを供給して居るから此分のみ海軍の損害となる譯であるが同艦の補償建造を造船所に對して請求する事になつて居るといふ之れで永らく善後策攻究中であつた沈沒潛水艇事件が海軍として決着を見た次第である(東京)

三浦觀樹翁上京
榮爵をも拜辭か

【熱海電報】熱海別莊に靜養中の三浦觀樹翁は樞密顧問官を辭した三浦觀樹翁は熱海別莊を引揚げ上京する事になつた、或は榮爵をも拜辭するかも知れぬと。

狩獵規則の改正
本年七八月頃に發布か 近藤殖産局事務官語る

總督府では大正十三年度に於て狩獵規則を改正し既に此の免許料の組替增加十七萬七千五百六十五圓を十三年度豫算に計上したが右改正案に付近藤殖産局事務官は語る。

狩獵規則は統監府時代の規則で從つて頗だ古いものであるから時代に適合しない點が多々存するので是非改正の必要となつて、目下保安課の手で調査中である。例へば狩獵期の如きも南鮮と北鮮とでは區別して、南鮮は十月十五日より翌年四月十五日まで、北鮮は十月十五日より翌年四月十五日までと云ふ樣に分類されて居り、また狩獵鳥獸の如きも、既に其の當時保護鳥であつたものも、今日では解禁して差支ないものがあり、當時解禁でも今日では既に保護鳥の必要あるものもあると云ふ狀態であるから、斯かる狀態であるが故に之を改正する事が非常に必要とされて居るのである。これによつて此改正を思ひ立つたものであるが、これは最早本年度は狩獵期も濟んだ事であり、來年度と謂つても狩獵期間の九月までに改正を行へば差支へない性質のものであるから、尚此上にも充分の研究を行ひ其上にて本年の七、八月頃までには改正規則を發布したいと思つて居る次第である、從つて此狩獵免許の組替增加を計上する事となつたのである云々

滿銀配當保證は
諒解の程度か 井內鮮銀理事談

滿洲合同銀行が營業不振を豫期の通り一割の配當が出來ないので當行の保證契約に訴へて鮮銀の責任を要求するとの事であるが問題の分はその內容を詳知しないが恐らく東京で契約したもので不幸にして自分はその內容を詳知しないが恐らく、政府が配當を保證する樣なものではなくて諒解を與へたに過ぎないものであらうと思ふ、其諒解も何の程度のものであつたか判然しない、而して夫れが合同の一條件となつたかも知れぬが之も自分としては充分に消息に通じて居らぬ先づ出來るだけ一般の諒解の出來る樣盡力すると言ふ諒解であつた事と思つて居るが各行の各重役が夫れ〴〵合同の總會に於て株主に對し行つた說明が如何なるものであつたか、之れが重役達の苦しい立場を作つてゐるものではあるまいかとも思はれる、當行としては出來る限り盡力して居る事は勿論である云々

京城府學校費 評議會(第四日)
補助金問題討議

京城府學校費評議會第三日は十四日午後三時四十分から開會前日に引續き第二讀會中の補助金問題でゴツタ返し閉會の午後七時まで一向要領を得ずに終つた、一部の議員側では吉松府尹時代に補助金四十萬圓を貰へる見込であつたが僅か十六萬圓しか貰つて居ない殘り二十四萬圓も貰へる筈であるのに何故當局は之を斷行して見れぬか、總督府に對し今一度强請して貰ひたい、左もなければ絕對に贊成する事は出來ぬと騷々を捏ね又一部の議員側は既に命達のあつた後で今更如何とも出來ぬ、補助金が豫定通り貰へぬからと云つて子弟の敎育を廢止する譯には行かぬのでないかと贊成の意を表したが又一部には反色議員が居て孰れとも決せず議論は轉々行き惱みの狀態である、之に對し吉松府尹は四十萬圓問題を楯にとつて不贊成を唱へらるゝ向があるやうであるが既定の命令に對して今更如何とも仕方がないではないか併し陳情せよと言はるゝなら所謂默目とは思つて居るけれど一應陳情はして見よう併し自給制の前提として見るべき評議會の態度として頗だ悲しむべき事であると思ふが何とか圓滿に解[illegible]

現在の朝鮮に於ける

現在の朝鮮に於ける耕作狀況は去る十年度に於ては二萬八千四百五十四町步收穫五百四十一萬四千貫反當十九貫五百目此の價格九百九十三萬一千圓にして昨年は作付反別一千二百九十三町步收穫十二萬一千九百三十七貫反當十一貫三百目により遂せず而して之れが收穫の最も多きは大體に於ては江原道の百萬九千五百餘貫慶南の八十七萬八千八百貫慶北七十三萬六千四百貫等にして全鮮各道に耕作されつゝあるが比較的高價である上需要も增大されつゝある樣に見るが此の栽培に就ては氣象の關係ある爲に全南四萬五千貫全北三萬六千貫慶南二萬貫忠北一萬六千六百貫等で平安南北道咸鏡南北道及黃海道等は

耕作が困難

とされて居る位で從つて大體にあつては十一年度には二萬八千八百五十二町步と若干增大して居るも豫算にあつては二百九十五町步と前年度の收穫を見ず支那輸入品に對して最も壓倒されつゝある所であるが現在に於ける政府の補助の程度は各道に依つて多少の差異はあるが大體に於て種子改良購入[illegible]

非常の手數

を要するに[illegible]

朝鮮棉の耕作狀況
對支貿易進展上考慮すべき問題 此の際當局の積極的補助が必要

朝鮮の對支貿易が常に輸入超過であるのみでなく片荷である事は頗ぶ航路開始上にも少からぬ障害となつて居る爲に對支貿易進展の上にも影響を及ぼす虞れある處より總督府では之が進展策の一方法として支那北滿洲に於ける諸種の情況視察調査を行ふ事になつて居るといふが殊に輸入さるゝものゝ中にて需要最も多いのである支那棉花の如き去る大正十年度に於ては四百四十萬圓十一年度には實に八百七十萬圓に及び昨十二年度に於ては前年度輸入品の輸入額と減少せるが尙五百萬圓を下らざる有樣にして之が自給は總督府でも重要事として又總督府に於ても獎勵すべき一つの問題である

廣梁鹽田
生産千萬斤減

去る夏西鮮地方未曾有の大水害で浸潤した總督府廣梁灣鹽田は昨秋來復舊工事を續行し去る十一月十八日九分通りの工事を完了して愈々製鹽事業を開始することとなつたが目下浸水の爲め荒土と化した鹽田の復舊開墾した區域は全面積約一千町步の中七百七十四町步にて殘り九十七町步は未開墾のまゝとなつてある斯鹽田は之を全部八區に分け第四區內部復舊の難工事を最後に此の鹽田豫算三十五萬圓を要し[illegible]

煙草新工場
事業開始は來月

大邱專賣局では大正十年度から同十二年度まで三ケ年間の繼續事業として工事中の新工場は工事遲々進捗し今月中には諸般の設備を完備すべく急いで居るが本工場は[illegible]で總工費を用ゐる一年間の製造能力は[illegible]に上し[illegible]等の設備を施し又三月中に操業開始となり設置式は三月中旬に擧行する豫定なる[illegible]

麥の生育良好

麥播種期に見る候氣溫暖きの結果成育を害したせずやといふのは當業者の杞憂で現在の所では昨年から持ち越して來た麥の成育は極めて好良で成育の度は暖氣の爲め非常に早熟で居る感がある北鮮の麥は內地のものと異り今の氣候や不順の如き前後に於ける急激なる天候の變化で受ける被害は勿論良好ではないが併しそれよりも麥の作物の上に於て最も憂慮さるゝのは五月頃即ち麥の成花時期前後に於ける旱魃であつて之が爲に往々折角發育して來たものを腐らせ又は枯死せしむると云ふ如き結果を來して收穫の上に悪影響を及ぼすことがあるが現在の狀況では何等損害を豫測し難い是非共時期が危險視されて居るやうである云々(高石技師談)

新年貨物狀況
吉川京城驛貨物主任談

新年の初荷としては二日に自動車が全鮮各地へ積出された外には目立つたものはなかつた大體初荷は年々減少の傾向がある到着貨物は四日に二百四十噸(八車)程に上り昨年月合計約五百噸程に過ぎず其の品種は[illegible]

全鮮金融預金

朝鮮銀行調査に係る十二月十五日現在全鮮金融組合の預かり金額は八百萬一千四百七十六圓九十一錢にして[illegible]

人事消息

▲安藤平安北道警察部長 十四日午後十時二十分發歸任

▲富永咸北道警察部長 十四日夜大邱より入城天眞樓へ

▲釘本京城商議會頭 病氣療養の爲め十六日朝二週間の豫定にて別府へ向ふ

新總理の統一策
軍事行動及び準備停止方訓電

【北京十三日發電】孫總理は新國務院秘書長に訓令し各省に軍隊の國內統一を圖る第一步として一切の軍事上の行動及準備を停止せん事を要請した

直隸軍々政費要求

【奉天十五日發電】直隸一月に直隸軍が財政部に要求する軍政費は五百餘萬圓であるが財政部長王克敏氏は最大限度三百萬圓以上は交付する餘裕なく之が爲め紛爭は免れぬと

浮浪者は放逐する
張作霖氏の赤化防止訓電

【奉天發電】張作霖氏は國境の赤軍及び鮮人不逞團の取締及防備に熱心して居るが最近來彼等の暴擾が益々激烈となり各地より飛電に接するため今回左の如き訓電を各縣に打電した

一、赤軍及び鮮人國境に進出して國境を犯す者あるときは一應嚴重なる交渉を試み交渉の功を奏せざる場合は積極的態度に出るも差支へなし

二、國內にある露國人及朝鮮人の無職者又は赤化宣傳に從事するものは一齊に逮捕し國外に放逐せよ

王省長鑛山開發に極力努む

【奉天十五日發電】王奉天省長は鑛業發展に努力し差し當り錦西縣の鑛山の資金として十三年度政費中より三十萬圓を減縮削除し之れを右鑛山費用に當るとの事であるが聞く處に依れば右三百萬圓に昨年度に於ける東三省銀行鑛業銀行等の利益金四百萬圓と金鑛業者純收の三百萬圓を加へ合計千萬圓となし之れを以て鑛山發展を計畫せんとし目下協議中である

段祺瑞氏危篤に陷る

【天津十五日發電】天津に閉居中の段祺瑞氏は數日來病に罹り熱四十一度昏睡狀態となり生命危篤なる旨陸軍司令部に入電があつた

單獨で赤露へ
最近ヤマトホテルの 平井支配人

[illegible]合上北京に在るカラハン氏に交渉し氏の斡旋と保護により勞農露國の旅券を受け十五日午後[illegible]

シーメンス技師 自殺を企つ

[illegible]の點に頭部を拳銃自殺を計つた獨人は神經衰弱が嵩じて發作的に自殺を計つたものらしく頭部の一部に[illegible]

十五日附發行釜山日報差押へ 十五日附發行釜山日報五七六三號は治安妨害の廉に依り差押へらる

新築校舍視察
平壤府尹一行

[illegible]の人格者として父兄から敬服されて居た南校長に對する同情は猶然として集まり[illegible]

六日目取組

[illegible]大の里 若葉山 中入後 栃木山 矢筈山[illegible]

大正 京日愛讀者優待券 すの戀 十二編 京城日報

現代的の匂ひ袋

良い匂ひ

御衣裳用 御書籍用 御手紙用 書畫、骨董、其他貴重品、蟲除用匂ひ袋

香水はつけた時ばかり 〇香は何時迄も永く佳香を保ち、而る[illegible]

〇ミツワ香嚢 みつわ。にほひぶくろ

〇香嚢の香料は黴菌と濕氣とを拂ふ

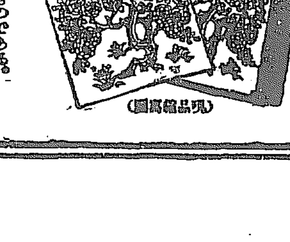
〇香嚢の在所には決して黴菌が生へぬ

定價 一袋金 拾錢 十二袋入一箱金壹圓貳拾錢

ミツワ香嚢は古來流行せる匂ひ袋を、現代的に科學的研究の下に改修したものである。衣類を箪笥に仕舞ふ時、其袂に一袋づゝを入れ置き、又は箪笥の抽斗に、一二袋づゝを入れ置くと、衣服其他に長く佳香を放ち、蟲除の效がある。

書籍、書畫、骨董其他貴重品の保存には、完全に蟲害を防ぐものである。

用箪笥の抽斗に入れて置く時は、紙入、財布に入れて置くと、常に床しい香氣を放つて、香水以上の別種の優れた快感が得られ、少しも嫌はない。


(現品寫眞圖)

全國到る處の化粧品店・藥店・雜貨店に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ(郵券代用にてもよし)

〇ミツワ石鹼本舖 〇丸見屋商店 東京市日本橋區馬喰町四丁目 假營業所 東京市下谷區二長町

价川輕便鐵道
大正十二年七月一日改正

朝鮮平安南道价川郡見龍里

驛名				
下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
院興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗明里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上り 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗明里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
院興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

資本金 壹億五千萬圓 本店 東京市麴町區永樂町

株式會社 安田銀行京城支店

頭取 安田善次郎 副頭取 結城豐太郎 支店長 影山省二

電話長本局五八番 一九五番 振替口座京城一一三番

爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

(兒童保健相談所) イケダ內小兒科病院

京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目、電話(病室三三四番 自宅二〇四番) 院長 池田[illegible]

開店

大正十三年一月一日

平壤府港町百二十五番地ノ二

國際運送株式會社 平壤支店

電話長一、三三八番 二、三四番 二七九番

支店長 宮原芳茂

〇舊取引店(大)大和組の業務を繼承

〇大阪商船株式會社代理店

大正十二年 仁川港貿易概況

輸移出三千九百七十二萬餘圓　輸移入五千三百五十六萬餘圓

【仁川】昨年中の朝鮮の經濟界を通觀するに上半期に於ては母國の財界は尚不振の域を脱せず各種事業界の萎縮株式及物價の低落等の影響を被り財界は[illegible]一般購買力の減退等一般不況裡に推移したのである然るに八月以來財界に於ける貿易の好轉金融の緩和等前途の光明漸く認められ復活の道程を辿りつゝある折柄突發した關東の大震災は百般に亙り國富を減失せしめたので之が影響は又甚大にして資金の供給一時杜絶して非常なる困難に陥つたが僥倖にして輸出は[illegible]輸入は一段落となりしため輸移出の價格は前年に比し約九千萬圓の増加を示したけれども價格の低落に依り貿易額は八百七十餘萬圓の減退を見るに至つた卽ち本年中仁川貿易額は輸移出三千九百七十二萬一千四百十九圓輸移入五千三百五十六萬二千二百八十九圓合計九千三百二十八萬三千七百八圓で[illegible]輸入超過一千三百八十四萬[illegible]を示した[illegible]主要品に就て見るに輸移出品中の大宗たる

米　は一般當業者の財界窮乏に依る[illegible]以來の先安觀に相場は伸び惱みの狀態を辿り産地又は[illegible]例年に比し[illegible]

大豆　[illegible]

紅蔘　四萬四千斤金額二百二十四萬八千餘圓で之れは三井物産會社が支那在庫品消化策の爲め[illegible]

輸移入　[illegible]

進退の岐路に立つた 鞍山製鐵所【四】

選鑛問題を如何に解決する？

滿鐵鞍山製鐵所長兼鞍山製鐵所理事　梅野實氏談

斯樣にして一方選鑛法の研究をやると共に一面には其次の工程に行はるべき『スタンダードプロセス』の實驗も是非實作業的の場合と同樣の『スタンダードサイス』の機械各組一列を備へた試驗工場を經て實驗を重ねた結果充分の自信を得た暁方になると既に歐米でやつて居る事でもあり又其通りの機械を使ふのであるから機械から大した故障も持たなかつたが唯だ本工場の建設をやらうときに如何なる機械を何處へ置くかと謂ふ見込を立つる爲に

鞍山鑛石に對する各機械の能力

を豫め實驗して置く必要がある のみならず之に要する動力、水其他の消耗品や鑛物等は如何と謂ふ樣な經濟方面の試驗も亦必要としたのである唯今では磁力選鑛機は『グレンダル式』選鑛機『ドワイトロイド式』を用ひて居る是迄實驗の結果によると三五％位の原鑛を處理して六〇％以上の精鑛を得る事が確實である斯樣に實驗を進めるに連れて製鐵所では愈々本工事を進めても大丈夫と謂ふ確信を得たが夫れには又少からず投資を必要とするので會社幹部は慎重の上にも慎重の態度を執り社内から成る技術調査委員會の外に選鑛調査委員會と謂ふ特別委員會を設け親しく鞍山へ實地に行つて同所の研究に就き更に嚴密な調査をさせ其結果を聞いて全委員會の意見を徴した處是亦全員一致で技術上から謂ふも

經濟上から見るも實行して危險

なしと謂ふ事になつたのである會社は一應社内の技術委員會にかけて審査するのみならず更に進んで日本斯界の權威者にも可成り廣く意見を徴し度いと謂ふので理化學研究所長大河内、京都大學の[illegible]北大教授本多の三博士及八幡製鐵所の井上技師等の專門家に鞍山製鐵所の研究に就て攻究調査を乞ふた處何れも快諾されて昨年八月と共に渡鮮され親しく鞍山の現地に就て實地調査された結果我々の實行に進んで危險なからん且鞍山式は米式に比較すると遙かに鞍山の鑛石に適した[illegible]

[illegible]五百人は研究當事者に對し多大の[illegible]

仁川水道豫算會議

【仁川】十三年度特別經濟府水道豫算本會議は既報十四日午後三時四十分から開會議事に入り先づ加來委員長より左の如き委員會經過報告（朗讀）あり第二讀會に入るや藤井十一番は既に委員會に於て我等の希望及質問は盡きたるに之を繰返すの要なきを述べ理事者側の諒解を求め讀會省略原案通り可決さる

委員會經過報告

客年十二月十五日府協議會に於て全員委員附託となりたる諮第十八號大正十三年度仁川府特別會計水道費歳入出豫算議題のため本府會議室に於て二回委員會を開きたる狀況左の如し

一月九日仁川水道豫算委員會(略す)十三年一月九日［仁川水道豫算委員會附託〔略〕］[illegible]名總て原案通り可決せしもその内理事者に對し希望を附し可決せるもの左の如し

（一）歳出經常部第一款第四項水源地費一石炭の檢收は秤量檢收は危險を伴ひ易く貨車檢收又は容積檢收を安全と認めらるゝにつき考究せられたし尚その消費は使ひ方に因り非常の影響あるに付充分留意節約を圖られたし

（二）歳出臨時部第一款第二項公設共用栓改良費一内地人側町において現在所々にその必要なきものと認めらるゝところに公設共用栓存置せるもの之等は速に整理せられたし

全南道評議會【第四日】

【光州】全羅南道評議會第四日目は十一日午前十時より開會前日に引續き衛生費の審議に入り金漢昇君（麗水）各道に行はれつゝある種痘狀況につき述べ種痘評議員の不足せるを說く土木部長、地方の種痘狀況を聞きに參考となつたが當局としては其人の經驗や地位によつて取扱を異にする樣な事は無いが參考にいたします

朴仁鉉君（長城）醫療費及病院費につき質問し衛生展覽會の如きは果して木浦に開かれしを見しに好成績の樣であつたが此等も擴張して實行はし易くするため又巡回講演會の如きも効力がある[illegible]

[illegible]

第六款　社會救濟費四萬二千五十四圓
第七款　評議會費六千七百二十五圓
第八款　財産管理費千七百圓

を一括して附議す

金衡玉君（光州）毎年度指導費の地方費負擔[illegible]

朴仁濟君（靈巖）議事の進行せ[illegible]

平壤商議役員決定

之でヤット一段落は付けた譯

【平壤】平壤商議役員選擧は豫報の如く前日十五日午後三時半より[illegible]

[illegible]

この際内田松本兩副會頭の辭任を求め大橋氏の會頭當選辭任の件が議案に提示されてあるに拘はらず

甦る迄

新會頭抱負

【平壤】[illegible]

會頭內田鉄雄、副會頭長富市之補同利、常務委員、山村章吉、莊仁太郎、毛利辰次郎、金免周、中平岩藏

上三峰の滯貨掃蕩對策

【淸津】上三峰滯貨のことは前報の通りだが、之に對して淸津商議は[illegible]

釜山滯貨一掃さる

但し滿鐵側の制限は撤回せず

【釜山】[illegible]

素敵に暖いので 農家と酒造家は恐慌

麥は延び放題で結實が案じられる　酒は變味の虞れがある

【釜山】[illegible]

大連埠頭荷動

【大連】[illegible]

獻上苹果選擇

【大邱】[illegible]

淸津無盡會社許可

【淸津】[illegible]

安東作蠶組合總會

【安東縣】[illegible]

輸移入

[illegible]

技術員會議

[illegible]

木材商役員會

[illegible]

晉州の金利引下

[illegible]

旅順重砲兵來着

[illegible]

本渓湖に天然痘發生

【大連】[illegible]

釜山かるた會

【釜山】[illegible]

一等重村（◎）二等吉田（同）三等谷口（同）四等青木（同）五等谷口（旭松）

安東滿鐵寒稽古

[illegible]

入學願書提出期

[illegible]

工務事務研究會

[illegible]

不況打合

[illegible]

卒業生就職口不良

【鎭南浦】[illegible]

種苗場十週年

[illegible]

藤原部長巡閲

[illegible]

傳染病一束

[illegible]

冬から蠅驅除督勵

【大邱】[illegible]

地方集會

▲元知事張宴（光州）十二日午後六時より市内北村樓に於て元知事は道評議員各郡代表者を招待なし慰勞宴を開催元知事の開會の挨拶に曹議長氏道評議員を代表して謝辭を述べ主客歡を盡して午後九時散會した

▲道評議員懇親會（光州）十三日午後六時より市内泰の家に於て全南道評議員の懇親會開催各新聞代表者及各參與員其他關係者を招待し金衡玉氏開會の辭を述べ原野氏謝辭を述べたが今回は最後の事とて中々盛に交歡を盡し午後九時散會した

▲記者倶樂部新年會（大邱）大邱新聞記者倶樂部は十五日午後七時より料亭春大和に於て新年宴會を開いた

▲中島府尹招宴（仁川）府尹中島賛之氏は十六日午後六時から公園八阪に新年宴を設け在仁新聞通信記者其他の有力者を招き懇親會を開く筈

地方人事

▲松井大邱府尹　内地歸省中の處十二日歸任（大邱）

▲富永慶北警察部長　事務打合せの爲め十四日京城へ出張（大邱）

▲吉田由巳氏（大邱商業會議所書記長）東上中の處十三日歸任（大邱）

▲都留觀三氏（大邱憲兵隊副官）十二日より五日間釜山其他へ出張（大邱）

社告

京城日報社

今回京城に於ける京城日報販賣店を左記の通り變更致候間倍舊の御愛顧願上候

一月十五日

京城販賣店　川口豐
新販賣店　大[illegible]重太郎

船來品に優る最新最良の

プラトンインキ
プラトン鉛筆
プラトン萬年筆
プラトンシャープ鉛筆

中山太陽堂文具部發賣

齒の爲に一番よい

クラブ歯磨

懸賞募集

兒童愛護 標語

兒童愛護の精神普及

親の子を愛するの情は至純であります。しかし眞の愛を忘れて不合理の愛に陷り却つて愛兒を傷ふ事があります。眞の愛は精神と科學の調和によつて進化し精練された合理的の愛でなければなりませぬ。それがこどもの生活を充實向上せしむるのであります。母が子に注ぐ愛、その力は最も強いものと言はれて居ります。この強い力を最も聖化して行くところに益々母の特權が現はれて來るのであります。本所はこの趣旨の普及宣傳のため茲に兒童愛護の標語を募集致します。

應募規定

投稿
一、簡潔にして其要を得たるものなる事
二、用紙は必ず郵便葉書を御使用の事
三、應募者の住所氏名を明瞭に御記入の事
四、御覽になりました新聞名を御記入の事

締切　一月三十一日
發表　二月下旬　新聞紙上にて
宛先　中山兒童教養研究所標語係（大阪市北區堂島堂島ビルヂング）
選者　中山兒童教養研究所長 醫學博士　三田谷啓
　　　中山女性文化研究所長　久留島武彦

◎當選者及選外佳作に對し左記賞品贈呈

賞品

一等	金側時計	一名
二等	金張プラトンシャープ鉛筆	二名
三等	金五圓宛	十名
選外佳作	カテイ石鹸	百名
	クラブ歯磨	百名
	クラブ歯刷子	百名

大阪堂島ビルヂング
中山文化研究所内
兒童教養研究所

婦人の地位は 教育の程度に比例

―その向上普及が第一―

（下） 文學博士 澤柳政太郎

現在、男女の教育に非常な懸隔の存してゐるのは、高等教育で、その差は殆ど比較にならない。世界の何れの國に於ても、男女高等教育の差はあるもので、女子教育は

世界 一と稱せられてゐるアメリカに於てすら遠く男子に及ばないのである。而して中等教育は稍近接の域にするものであるから、その中でも遠く受け得られる境遇の人なら、是非修むべきである。高等教育は、大體に於て職業の爲の教育である。勿論、その中にも修養を主とした物がないでもないが、大部分は專門的、職業的である。女子高等教育が、男子に比して振はないのは、男子は悉く職業を持たなければならないのに反し、

女子 は必ずしもそうではないので、自ら高等教育を不必要としたのであらう。然しながら、日本の樣に少いのは、文化的世界に比類のないことである。要するに我女子高等教育は、極めて遊離であるから、その發展は緊切に歡迎するものである。女子高等教育には、特別の機關を設ける必要はない。今迄男子の獨占してゐるものを女子の爲に解放すれば、それで足りる

歐米 諸國では、かうして女子の高等教育を行ふて居るのである。今日此等の高等教育機關を開放せよとの聲の高くないのは婦人に、まだ切實に高等教育の必要を感じしめないのであらう。然しこれは因襲に囚はれてゐる爲といふ意味もあるに過ぎない。自分は、文部當局者と言はず、大學その他高等學校の當局者と言はず、大いにその

門戸 を解放されんことを希望する次第である。婦人の地位向上の準備としては、女子教育の向上と普及を計るものである。而して、婦人問題の解決を爲す、第一段である。婦人參政權の如きも、反抗に過ぎず。これより內へ入るべからずの標札の禁を犯さんとするに過ぎない觀がある。政治に參與する婦人が現れて、はじめて婦人參政權も意義あるものとなるのである。要するに

基礎 工事が必要の如く婦人問題の解決は婦人全體の地位の向上に依つて爲さるるものである。器無くして物を容れる事の難きを知らざるものは愚であると言はなければならない。器を造つて而して、物を容れることを考ふべきである。

汗愛

お芽出たう御座います

全鮮五千餘の盟契諸士

明けましてお芽出たう御座います

多くの諸士から賀狀を頂きましたが私は今年のお正月に只の一枚も年賀狀を出さぬ事に決めましたので何卒惡しからず御宥恕下さい

◇

さて私共は茲に最も意義深い大正十三年を迎へました事を衷心から祝福せずには居られません

何と云ふ多事な、多端な、多幸な年で御座いませう

◇

七千萬國民が齊しく指かぞなへてお待ち申して居ました 東宮殿下の御婚儀も愈々今月の二十六日に御擧行遊ばさるゝと云ふ事で御座います、私共國民は譬へ難なく喜ばしく芽出度く祝福を禁ずる事は出來ません

◇

それに又大正十三年は實に國家復興の歳であります、國家の復興は取りも直さず國民の復興であり、國民の復興は各自の復興であります、而して各自の復興は精神の復興であります

◇

畏れ多くも精神の復興に關しては畏き詔勅を御下賜になりました、此の秋、此の際私共が持つ感激は猛火のやうに燃えました

起たねばなりません、起たねば。

◇

此の意味に於て大正十三年は吾々修養團員が先づ奮起せねばならぬ歳ではありますまいか

◇

朝鮮の盟契諸士

喜んで下さい、大いに。

全鮮に翻る三角旗が日に月に數を增し麗しくも亦鮮やかに燦めいて居ることを。

◇

而して愈々朝鮮にも本部を設置しなければならぬ機運が既に充分に熟して來ましたので今回蒲沼主幹は愈々設立の要件を帶びて入城されました

◇

私共は一日も早く朝鮮本部が實現して汗愛の聖火が半島の全部に燎上せむことを年頭に方り熱誠を籠めて祈願して止まぬ次第で御座います（櫻洲生）

放任出來ぬ 乳齒に

注意を拂つてやれ 腦や胃腸にも支障

乳齒は大てい生後六ケ月目から一ケ年半頃までに生へ揃ふものですが、これは誠に弱く且腐敗し易いものですから生へ揃つたら氣をつけて大切に保護してやらなければなりません然るに多くの母親はドウセ拔け代るものだからと思つて放つておくのが常ですがこの乳齒を粗末にしておくと子供は齒を痛めて十分にそしやくしないので胃腸を損じ易く且つ腦の發育を妨げ物を言ふのにも不自由を感ずるやうになりますその上それが永久齒に代るときに順序よくぬけ代らずに俗に云ふ亂杭齒となり後になつて容貌を損ずるやうな結果になりますゆゑに食後と就寢前とに左の藥品で含嗽させるやうに習慣づけておくことが肝要です

チモール	一〇、〇
薄荷油	五、〇
硼酸	三〇、〇
茴香油	一、〇
酒精	一五〇、〇
蒸水	五〇〇、〇

帝都復興の時に際し 都市計畫の考省

―理想と實際―

工學士 河野誠

現下日本の中心問題の一つは何と云つても帝都復興に關する問題である。從つて此の問題に關しては官と民とを問はず、商と云はず工と云はず、資本家と勞働者と云はず、凡ゆる方面の人々が、夫々の立場に應じて多種多樣の意見を發表してゐるが、之を要約すれば一は此際

國家百年 の大計云々もさることながら、目下の我國の狀態より推察する時は、先づ復興よりは復舊が先決問題であると云ふものと、第二は從來都市計畫の理想が行はるべくして行はれなかつた幾多の障害が今度の震災で大部分喪失して了つたのであるから、此際こそ都市百年の大計を圖り、理想的文化都市建設の爲め、萬難を排し、多少の犧牲を忍んで

積極的復興 計畫を樹立し、邁進んで幾多その實現を期せねばならないと云ふものと第三には成る程復舊第一主義にも、又復興第一主義にも共に捨て難き理を見出す事が出來る。然し夫等は共々に極端なる議論で中庸を得て居らぬ。而して此に帝都の現狀を憂ひ、併せて帝都將來の發展を希ひ、併せて帝都の國の使命を果さしめんとせば、先づ計畫としては

相等の理想 を加味せる具體案を確立し、以て市民をして其の都市生活上に、一日も早く永久的なる基礎を確立し得るやうに指導すると共に、他の半面に於いて、差當りの復舊事業に對しては拙速主義によつて處理し、その一段落を以て第一期となし、第二期に於ては漸進主義により、かの理想的都市計畫の完成を期せねばならぬと云ふ此の三者に大別する事が出來ると思ふ。然らばこの三者の內で、その何れのものが最も公平であり、凡合理的なりやと云ふに私の卑見を以てすれば、それは第三の意見ではあるまいかと思ふ。元來人には各大小の差こそあれ夫々希望を有せぬ者はない如く、都市にも亦各々の獨自性に應じて夫々の希望を有して居るものであつて、これが取りも直さず

都市向上 の原動力たるべきものである。而してその向上の遲速如何は、夫々の都市の有する希望の大小の如何に依るものなるは、恰も個人に於けるそれと類しい。然らばその希望は如何にして向上となるかと云ふに、それは計畫と云ふメヂウムを通じてこそ始めて具體化されるものなるを思ふ時、計畫の適否が如何なる結果を招致するか分るであらう。今之れを帝都復興問題に就て見るも同樣であつて、我が帝都をして今後益々文化の中心地としての

發達を促進 せしめんとするには、其復興の第一歩に於ける計畫をして、最にその獨自性の向上を全ふせしむるに相應しきものたらしめねば、悔を後世に殘すに至るは、かの倫敦の例に徵するも明らかな事であつて、茲に理想的都市計畫樹立の必要がある然しすべては浮世の沙汰である。以上唱出づるをのみ計つて入るを計らざるは、誇大妄想の誹りを免るゝ能はざるは勿論然りであつて、かゝる無謀による所產は決して

恒久性を 藏むる事は出來ぬ。故に苟くも帝都の凡ゆる文化的建設をして眞に恒久性を帶びしめんと希ふものは、この希望的都市の實施に當つては、決して焦燥の態を爲ぜず、堅實なる歩みを續くるの覺悟がなくてはならない。之を要するに現下問題の中心たる帝都復興の大業をして眞に無駄のなき都市計畫たらしめんとせば『計畫は理想的に、實施は實際的に』をしてその標語たらしめねばならない。

全鮮大會を前にして 歌留多競技を 練習するには何うするか

科學的に組織立てられた競技的の基本練習法……その三

お手附 とは讀まれたる札が對手方若くば自己の持札中になき時誤つて對手方若くば自己の札に手を觸れたるものを言ひ、讀まれたる札が双方何れにもあらざる時双方へお手附した時は二枚送らるゝこととなる、無効な手、指や掌が觸れてもお手附の時はお手附である。

讀唱は 和歌を讀むことゝし如何なる理由があつても讀み返すとなし讀手は競技に先立ち、一枚空讀みをする者を除り、百人一首中の一般歌若くば全然別の歌例へば『君が代』の如き歌を、上の句から下の句へと讀み移り。次ぎに再び下の句だけを繰返して讀み終り。斯くて本讀みに移る、前の歌の下の句の最終讀を延べく、間（三秒）と曳き終りて次ぎの歌に移る迄の休止の間隔（約半秒）とは百枚が百枚とも同じ調子でなければならぬ讀み手はキマリ字迄は平讀みして節をつけず一音一句明瞭に同じ間隔を置いて讀むべし

掛け聲 歌留多を取る時は普通『ハイ』とか『ハア』とか短く底力のある掛聲をかけて自己の士氣を鼓舞するのであるが徒らに野卑なる掛聲をするは歌留多の神聖を汚すものであるから絕對的に慎まねばならぬ。又讀手が讀びの句を讀みかけてからは掛聲をかけてはならぬ、掛けるならば讀手が前の歌の下の句を讀み初めるまでにすべし。

練習 最初から假意の卅五枚を以て練習しても早く上達するものでないから最初は豫備行爲の一で述べた通り。

イ、一枚札より五枚札までの五十枚

ロ、六枚札以上の五十枚

とに區分して練習する、斯くする時は『いきしちひ』『うふ』『むも』『みめ』『よや』等の聽き間違ひ易い語を正確に聽き分ける耳の練習ともなり、又枚數の多き札のキマリ具合も自然に會得する事が出來る。

ハ、斯くて相當練習を積んだ後一字キマリ七枚、二字キマリ四十二枚計四十九枚に三字キマリ札中の一枚を加へて五十枚

ニ、三字キマリ三十七枚より一枚を引きたる三十六枚、四字キマリ六枚、五字キマリ二枚、六字キマリ六枚、計五十枚

とに分ち練習する、イ、ロの場合は同じ上の句の最初の文字を持つ札は全部對手方が自己の持札の內にあつたのであるから空札に對する注意を要しなかつたのであるがハニの場合は空札に對する注意が加はつて來た、ハニの練習でキマリ字で間違ひなく札が取れる位に練習を積て後は、最後に假意に二十五枚宛を持つて練習すべし、

本居氏令嬢に キッスの雨

ホノルヽで成功した 謝恩演奏會は先づ

錦日本音樂の本居長世、吉田晴風兩氏の一行は十二月一日渡布を出帆して渡米の途につき中旬ハワイに到着し十五日にはホノルヽに於て第一回の謝恩演奏會を開いたが非常な盛況で就中本居氏の令嬢みどりさんときみ子さんの可愛らしい姿は米人の人氣の中心となりキッスの雨が降るといふ騷ぎに兩人の令嬢よりお父さんの本居氏が吃驚しながら大滿足で引續ハワイを巡回したが何時も非常な盛況を呈し或は陸軍病院に赴き演奏會を催した時には無聊に苦しんでゐる患者たちからは神樣の樣な感謝を捧げられたさうである一行ハワイで越年し新春になつてホンコンに向つたが豫定のプログラムで米國本土に於ける第一回の演奏會を開き續いて各地を巡演する筈最近一行の人たちから消息があつた

アメリカ土産（三） 鼠のお爺さん

羽生白玄

彼は街を稍暫らく行きました。とある角を曲つて脇に入ると、或る木の陰に來ました。其の木の下に來ると彼は直に止まつて地上に鞄を置いて、戸をあけました。鼠は走り出して食物を漁り始めました。何處から出したのか彼は紙袋を出すと、その袋の內からパン屑や肉の屑を出して鼠達に與へました。鼠のむれは一匹も逃げ出そうとはしません。僕も一匹位少し離り遠くへ出かけて自由とは什麼ものか味はつて見やうとして、直に歸つて來りました。少年の私は鼠と鼠使ひとを興味にして此の奇妙な藝當を始めるかと思つて凝と眺めてゐました。其の少年達の中でも一番鼠と上な私は鼠芝居のお爺さんに、長らく此の鼠芝居を興行してゐるかと聞ふと、

『いや、僕が此藝當を始めたのは其程に遠いことではないですだが小供の時から私は什麼動物でも動物と云ふ動物は好きでした。犬でも馬でもです。それから間もなく鼠が可愛くなりました』

何處から此芝居をする鼠を捕つて來たかと尋ねると、お爺さんは、

『此鼠は唯の鼠ですよ、何處からでも見付けて來られますよ。ですが此鼠は長くは續きませんで、絕えず役者を補充してゐなければならぬのですよ』

と云つて、そして、その譯を次のやうに話してくれました。つまり充分食物を與へることが出來ぬのと、鼠を仕込むのに精力を要するので鼠が疲れて死ぬのです。若し健全に成長して行けば十年位は生られるといふのですが利巧な鼠は二三日も掛かり藝を仕込むと直に覺えるが、愚鈍なのになると結局何もならぬといふことです。併しながら如何に利巧な鼠でも何でも教へ込む譯にはゆかぬといふことです。つまり鼠の性質によつて色々な藝當が違ふといふのです。斯ういふ話をして居ると、鼠使の座つて居る處から少し離れた場所に一匹の鼠が骨片を嚙つてゐました。それを見付けてお爺さんは、

『サア茲へ來いよ、グランド將軍』

と云ひますと、呼かけられた鼠は早速お爺さんの所へ來ました。お爺さんは此の鼠を掌の上に乘せて、

『此の鼠を私はグラント將軍と云ひます、その譯は此鼠がよく鐵砲を打ちますからぢや。初め色々の藝を教へたのですが、一つも覺えません結局鐵砲を打つことだけ覺えました』

といつて其グラント將軍を地面へ下ろすと、將軍殿は悠々と鐵砲を擔ぎ始めたのです。すると機會から肥つた大きな鼠が出て來て、其將軍の骨を奪ひ取ろうとしました

『サリファンお前は惡い奴だ』

と叱り付けて、お爺さんは、このサリファンと云ふのは喧嘩する他に能のない困りものですよと云つて笑ひました。そしてペティ！ペティ！と呼びました。ペティ！といはれた鼠は小さな可愛らしい者でした。ペティは音樂者でした。お爺さんが『ペティ！』と呼ぶと其可愛らしいペティ孃は何かやれと云ふ意味に取つたのか直に前足を上げて二三遍グル〳〵と舞ひました。お爺さんは『イヤ今やるのではないよ早く朝食を喰ろといふことだよ』と云ひ聞かせました。鼠のお爺さんが斯ふして鼠を遊ばしてゐる間に、私はお爺さんにつてこの鼠の頂邊から脚の下まで、私を見守つてそして靜かに斯ふ云ひました

『私も鼠使になつて見たいが、どうだらう』と聞くとお爺さんは頭を橫にして

『私は鼠使に生れて來て居るのでさア。貴下のやうな人は決して鼠を教へることは出來ませんよ。然し何か他のことを教へるなら出來ませうが。鼠の先生には些と六ケ敷ですな』

と云つて皆が笑ひ出しました（終り）

家庭用洒し劑 デクロ發賣

色拔法（一反位）一瓶を湯に解し布を浸し十分間煮て水洗す染直しに適す

洒し法（一瓶七十五尺位）適宜少量を熱湯に解し一夜間浸け置き水洗す又は湯に解し十分間煮て水洗す絹毛綿麻一切の白色洒しに適す

一瓶定價二十五錢送料四錢

京城花園町九七 東華染業 本舖東華洋行 電話本局三九九二番 振替京城二二四〇五番

贊化病院 京城明治町一丁目 電話二四四番

內科 小兒科 入院隨意 施療す毎日五名を限る

醫學博士 古城憲治

健康の此頃に滿ちたる

ライオン齒磨

趣味の最も高尚な、品質の最も優れた、ライオン齒磨は、男子方にも御婦人方にもお子供衆にも歡ばれてゐます。

品質本位

花王石鹸

千壽萬福

和ぐ戸々の御使ひ料に等しく御愛顧を蒙る。

最純の質 至廉の價

合資會社 長瀬商會 發賣所 東京市本郷區富士前町五五 （電話特長小石川八八五番）

誇大に失する地震の報道

十五日拂曉東海道北陸一帶に微震あり最初鐵道方面の情報聊か誇大なりし爲め東京方面は九月一日の大地震の二の舞を演じたるものにあらずやと憂ひられたが其後の情報に依れば東海道平塚附近の被害多少激甚なりし外東京市內の被害は左程でもないやうである（名古屋電報）

家屋の倒壞六百戸 死傷三百名を出す

果して事實か 横濱市の震害

十五日横濱地方の激震に家屋の倒壞約六百戸電信電話電車不通となり水道は斷水し隨所に崖崩れあり大震後漸く復舊した横濱港大棧橋稅關岸壁も崩壞し棧橋の交通は全く不可能に陷つた地震と共に早くも市內淺間町牧田方面に火災起り餘震は間斷なく朝十時迄に前後十數回あり横濱市民は恐怖の極に達し何れも朝霧深く立ちこめた郊外に避難し悔々としてゐる横濱憲兵隊は直ちに憲兵五百名をして非常警備に就かしめ一方神奈川縣警察部では警官の非常召集を行ひ市民の保護警戒に努むると共に被害の調査中であるが山の手、本町署管內に壓死者數名負傷者十數名を出した外重輕傷者三百餘名を出した（東京電報）

警保局發表

横濱市に於ては死亡女三名、負傷男八名、女三名、倒壞家屋全壞七、半壞三、倉庫倒壞一新築中の横濱高等工業學校一棟、工場倒壞二、病院二其他電信電話電車水道など不通となつた（大阪電報）

東京市の秩序 は好く保たれてゐる

東京市內外の交通は一時全く杜絕し市民は悉く戶外に出て家財を搬出した者もあつたが街上至る所焚火の煙濛々として暖を取つてゐる破壞した石垣もある前回の地震に懲り火の警戒嚴重なる爲め未だ火災なし下町は徒步者群をなし混雜してゐる市內の秩序は騎馬憲兵出動して良く保たれてゐる建築物破壞多少ある見込（東京電報）

久邇宮別邸 表玄關崩壞

御一同は本邸へ御避難

久邇宮別邸は工事完成した許りの表玄關二十五間十五日朝の激震で崩壞したが大宮及び良子女王殿下を始め各宮方には直ちに御本邸に御避難遊ばされた（東京電報）

帝國ホテルは大混亂

色を失ふた觀光外人

霜深き十五日朝五時五十分の大地震に觀光客の多數滯在する帝國ホテルは上を下への大混亂を呈し何れも外人の事とて戰々恂々たる有樣殊に十四日米國より來朝せる前亞米利加大統領ルーズベルト氏夫人は未だ旅寢の夢圓かなる內に此の激震に脅かされ流石に戰きの色を見せて居た（北鮮經由東京電報）

東京被害

東京市內被害左の如し

一、上野公園板塀倒壞

一、上野省線電車不通

一、東京電話交換局高輪分局天井崩落交換手六名負傷直ちに附近の病院に收容

一、芝職業管內にて一婦人誤つて電車に觸れ重傷

一、青山署管內にて齋藤某も硝子の破片にて負傷慈地病院に入院（北鮮經由東京電報）

總督府出張所は無事

古橋事務官發電

東京古橋事務官より齋藤總督宛電報左の如し

今朝午前五時五十三分九月一日のものより稍々弱き程度の地震一回あり一時交通機關杜絕したるも市內電車は八時頃より運轉

道路陷沒

二重橋前 竹橋は大龜裂

丸の內竹橋の表及中央氣象臺入口等に大龜裂を生じ竹橋の通行は危險となつた又二重橋前道路は陷沒した（東京電報）

東京からの電信線

開通せるもの

東京から地方への電信線で開通してゐるもの左の如し（東京電報）大阪間の三番線、四番線▲東京札幌間▲東京福井間▲東京水戶間▲東京新潟間

午前十一時に至り更に次の電信線が開通した

東京長崎間▲東京高崎間▲東京名古屋間▲東京仙臺間▲東京宇都宮間▲市內は無事

攝政宮には 御平常通り

激震當時の御動靜

攝政宮殿下には激震の當時は未だ御寢所に在らせられたが別に御驚きの御樣子も拜し參らす間もなく起出させられ平常通り御朝食を採らせられたが淸浦首相始め各大臣は御見舞に伺候した（東京電報）

兩陛下、攝政宮はじめ 各宮殿下御安泰

十五日宮內省發表

今朝の强震ありたるも兩陛下攝政殿下を初め各宮殿下は御安泰に渡らせられ宮城赤坂離宮等は被害極めて尠し（東京電報）

飛行機で偵察

十五日朝の强震は湘南地方に被害甚大なるものあり鐵道及電信不通なるため水野內相は朝八時半官邸に井上次官、後藤沼警保局長を招致し地方被害の狀況に就き報告を求め一方陸軍省に飛行機を以て神奈川山梨兩縣下を偵察せしめる事とし陸軍省は直に航空隊に指令を發した（北鮮經由東京電報）

海軍大臣の 無線電信

各艦の通報

海軍大臣發各艦宛無線電信にて左の通り通達した

十五日午前六時頃東京に激震ありたるも損害殆んどなく市內の情況安靜なり今朝の激震に依り市內の電話沿へ電話不通となりたる外水道及び瓦斯には異常なし火災を認めず

金澤にも激震

被害はない

金澤市に於ては今朝六時前上下動の激震あり市民は俄に家外に飛び出し避難する等人心動搖したが間もなく地震は停止した被害はなかつた（東京電報）

被害は激甚？

國府津御殿場間の 東京鐵道局の回答

沼津御避寒中の（皇上皇后）兩陛下の御機嫌に付ては無線電信を經由するか若しくは鐵道電話だけで他の手段に依り至急電報をするか萬全の策を講ぜられ度し向は攝政宮殿下には異常あらせられぬ模樣である電車は一時不通となりたるも（午前）十時半開通中央線は（午前）十一時三十分開通東海道線は午後四時全通の見込（下關電報）

鐵道の被害は輕微

顚覆したのは貨物列車

震災に因る鐵道の被害は案外大きく見られてゐるが其後大阪鐵道事務所に達した情報に依ると復舊の見込みで現に國府津下り行七五列車は途中一分間遲延して御殿場を通過した當局の見込では十五日午後四時頃から開通すると言ふ客車は總て無事であるが又馬入川へ墜落したと言ふのは誤電である（大阪電報）

神戶鐵道局では十五日朝來の電信線を經由して東京に通じ得る唯一の電信線を利用して東京鐵道局に關東方面鐵道狀況を問合せた所其回答によれば東京國府津間は被害なき模樣であるが國府津御殿場間は被害激甚らしい尙下り九百一貨物列車は足柄驛に又四百六列車は下曾我に於て何れも立往生をして居る上り急行十四號列車は沼津驛か御殿場驛かの何れよりか引返すべく協議して居る（東京電報）

鐵橋墜落

小田原早川間

熱海線小田原、早川間の鐵橋は墜落した（東京電報）

は直に各務原飛行隊に命じ十五日午前十一時飛行機二臺を派して空中連絡をしたが一機は偵察一機は連絡で、偵察機は午後一時頃歸還した（名古屋電報）

東海道線

全通の見込

東海道線の被害最大なる松田、下曾我間貨物列車二十九輛脫線顚覆せるも十五日迄には工事完了の見込で四時には全通の見込み（大阪電報）

各務原飛行隊 出動

二機東京へ

東京再度の大地震の爲め陸上連絡全く絕へたので第三師團司令部で

仁川の地震計 が示した記錄

京城測候所報

十五日朝東京附近に大地震ありたる由なるが內地測候所より未だ該報告來らざるを以て其詳細を知り難きも仁川觀測所の微動計に感じたる記錄より之を推算するに其發震時刻は午前五時二十分にして震動の繼續時間は一時間最大震動は一、〇ミリメートルなり而して其震源地は仁川より東約一二〇〇キロメートル（約三百里）に當る今回の地震は九月一日の關東大地震と略其系統は同一ならんも其の餘震としては稍々大なるを以て全く別個のものと認むるを至當とす因に前回の最大震動は二、〇ミリメートル以上なるを以て今回の震度は其半ば位と想像し得（十五日午後四時）

震源地は 丹澤山附近

中央氣象臺長中村博士發表

激震時は十五日午前五時五十分二十五秒初期微動繼續時間七秒六距離は十四里（五六粁米突）震時約十二分餘、震源地は東京より西南西相模北部丹澤山附近なるが如し小田原厚木方面は被害甚大なるが如く想像せらる八王子方面は微弱なり（東京電報）

御婚儀當日 號砲を擊つて 時間を知らせる

東宮殿下御婚儀を宮中賢所大前で行はせられる當日の時間について其盛儀の下に在る人々に之を知らしむる爲め號砲を打つて其合圖とする事に內定してゐると又式を終らせられ兩殿下御同乘で赤坂離宮に御還啓の際も同じく號砲の合圖がある筈である（東京電報）

仁川の奉祝

質素に行ふ

仁川府の御慶事奉祝次第は既報の [illegible]

人情を酌んだ判決

我が子でも自由にならぬ 長女引渡しの訴訟

府內清溪洞九九李某の長女は元妻であつた沈貞淑及び其父の二人を相手取つて長女引渡の訴訟を起したが第一審で敗訴となつたので控訴した、京城覆審法院深田裁判長、本田、沈兩判事陪席の結果十五日控訴棄却の判決があつた

原告側の申分によると自分と貞淑とは大正九年三月結婚したもので翌年三月二十九日女兒を分娩し福子と命名したのである、其後貞淑が婦道を守らないので家庭には風波の絕へ間がないので離婚の上昨年五月二十八日夫婦別れをすることゝなつた、處が貞淑は福子を連れて歸つたなり、子供を手許に置くので自分から度々請求するも養育及教育の都合があると云つて何うしても福子を返さうとはせぬ、福子は自分にとつては只一人の子供であるから、法律上の力で取戾して置きたいと云ふのであつた、が裁判所では之に對して原告の權利のあることは認めるが福子は今年漸く三歲になつたばかりである、それを他人の手に委する事は忍びないと云ふので被告貞淑が福子を相當年齡になるまで被告の手許に預けて置くのが至當である、それで原告は父親としては福子を引取ることは出來ない [illegible]

未練の女斬り

加害者は元成北巡査 兇行後一週間目に逮捕さる

[illegible]

加害者　濱田有太郎

開校を待つ 朝鮮大學豫科

本館だけは全く竣工 翠の松を背景に威容を現す

昨年四月から開校さるゝ朝鮮帝國大學豫科は郊外清涼里の閑靜なる地域に堂々と竣成と繼えて居る、小田總督府技師課長の案內で校舍を一巡して說明を聽取したが其大要を記せば同大學豫科本館の建築は昨年四月から工事に着手し昨臘十五日を以て竣工を告げたのであるが其の建築樣式は圖書館と同じく近世復興式で建築上特に注意を拂つた點は（一）質實堅牢を旨とし內外の裝飾を省き使用上の便宜を計つたこと（二）講堂は學校に於て使用上の便宜を計ったこと [illegible]

[illegible]

大正館へ

獨逸の名映畫 ファラオの戀

十七日から一週間上映 本紙愛讀者を優待 階上四十錢階下三十錢

[illegible]

娼妓の自殺

病氣を悲觀して

[illegible]

小爲替拔取り

[illegible]

二つの送別會

[illegible]

大相撲

春場所五日目

東京大相撲五日目の勝負左の如し

勝		負
白岩	（打ち遣り）	若太刀
錦	（分け）	
常陸島	（押し出し）	外ケ濱
琴ケ浦	（突き出し）	阿蘇嶽
大蛇山	（ひねり）	紅葉川
阿久津川	（押し切り）	鬼ケ嶽
鶴ケ濱	（押し切り）	栃木山
大ノ里	（押ひ投げ）	大蛇潟
栃木山	（極め出し）	
常陸岩	（切り返し）	若常陸
大門岩	（寄り倒し）	駿ケ嶽
	（寄り倒し）	矢筈山
山錦	（突放し）	清水川

京劇で靴泥棒

[illegible]

演藝案內

喜樂館　京城本町二丁目　電話一五九七番　直營

十三日より特別興行　バテーカゼット　シンミーの踊　ルスローランド嬢主演

大日活京都撮影所第二部作映畫　森林女王　第三回四卷

燃ゆる渦卷　六卷

大正館

黃金館

中央館

魔の池　全六卷

新らしき幽靈　全二卷

白面の騎手　全五卷

貫一と滿枝

右上映の通り　京龍館

浪花館　若手揃大一座

松之助時代劇　燃ゆる渦卷　全長六卷

三角關係は合致し觀客は恍惚す　喜樂館

ふくまく

六時木戶止　滿員の大盛況を來し人氣沸騰す

◎映畫…拔群　◎解說…卓越　◎伴奏…妙技

株式會社山口銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話本局八五八・一六八　資本金五千萬圓　本店大阪市

災後の戀 (三十八)

上司小劍
挿畫　伊東深水筆

不意の縁談（二）

祖母はどうなることかと、おど／＼して、母親の様子と父の顏とを見くらべてゐた母親はいよ／＼激しく聲を泣きに泣いて飛び出した職衣の袖を絞るばかりであつた。

『どうもね、あの騷ぎからこつち少しヒステリーの氣味でね。』と父親は光多を顧みて言つた。そこへ裏の方でバラックを建てゝゐる大工が、父親に何か指圖を請ひに來たので、父親はそれを機會に、光多へちよつと目配せをして、立派な疊の上から立ちあがつた。むろん假小屋に床は張つてないので地べたへ蓆を敷いて、其上に疊が敷べてあるのだ。

光多は父親の目配せをば、一緒に來いといふ意味に解釋して、其の後から立ちあがつた。普請場へ行つて見ると、もうスッカリ建前が出來て細い材木ながらも、家の形に外廓が組み上つてゐた。たつた二階で店と住居とに使はうとするのである。

『二た室のバラックなんて、贅澤な方ですよ。大抵一と室ですよ。それにまだなか／＼普請にやかゝりませんからね、繪圖を引いてばかりゐるんです。旦那がまア東京の焼け跡三里四方引ッくるめて、バラックの先き驅けでせうよ。』と、大工は煽動てるやうに言つた。

『バラックと言つても近頃郊外に建つ安普請の貸家には、こんなのがずゐぶんありますね。』と、光多は元氣のよい大工の話ッ振りに釣り込まれて言つた。

『えゝえ。』と大工は臍に力を籠めて、鄙く一服煙草を吸ひ込みながら、『郊外の本建築にや、これよりしどいのがありますアね。何んしろこの邊は地形がシッカリしてますから、普請はやわでもさう狂ひはでませんし、バラックは屋根が輕いから大丈夫ですが、郊外の安普請と來たら、すぐガタピシですからね。疊だつて、床下からたゞの土を掘り返つて積んですもの、露になつたら座敷の疊から草が生えたといふ話がありますぜ。あはゝゝ。』と、大工は勇ましく笑つた。

大工の傍にあつた設計圖を見るとバラックでも、床の間があり、違棚があつて、なか／＼凝つたものであつた。こんな場合にも父親は其趣味性を、焦土の上に滿足させやうとするのである。

『まア、芝居の大道具でも造る氣持ちですね』と、この大工まだ若いだけになか／＼えらいことを言ふ。光多は感心して、『成るほどね』と言つた。父親は『ちよつと』と光多を物陰に招いて『俺は花枝に縁談がかゝつて來ましてね。もちろん斷つたんですが、先方では是非にといふんです。この近所でね、まア地獄の持ち上げた縁談とでもいふんです。あたしやもうそんな話に鼻汁も引ッかけないが婆さん少しばかり乘り氣になつてるんです。いづれあなたにも何か言ふだらうと思ひますが、縁から縁ぢや嫁ぐだらうから、ちよッと耳に入れときますよ』と意外なことを言ふなり、父親は光多の返辭を待たないで、サッさと大工の方へ行つてしまつた。

光多はたゞ茫然として、天地が一時に暗くなつたやうな氣がした。物識りぶり、親しがつて、大工がまた何か話しかけたけれど、そんなことは耳に入らなかつた。假り小屋の方へ戻つて見ると、花枝は母親と諍ひをしたらしく、眼を眞つ赤に泣き腫らしてゐた。先刻泣いた母親は、もうスッカリ淚を乾かしてしまつて、怒つた顏で光多を睨み付けた。

短歌（尾上柴舟選）

課題『秋季雜題』――（二）

◇　蓬　水（熙　）
うらゝけき秋の陽ざしの校庭にボールの音の高くひゞける

◇　高瀨　夢愁（群山）
鳴きつゝ寂しく生くる我身にはあまりに高き秋の大空

◇　陸奥　美（麗澤）
朝な朝な櫛の齒にみつこのぬけ毛音のみならずと思へど悲し

◇　伊波山秋村（公州）
靜けさや雜木林の一すぢ路淸水湧くところ葛水葉あり

◇　櫻町　京子（釜山）
雨のふる夜は靜かなり鳴く蟲も今宵は聲をひそめて居るも

◇　櫻井　三郎（京城）
屋根上をつたへる蔭のつるさきをもてあそびつゝ秋風の吹く

◇　廣瀨　矢緒（京城）
珍瓏と玉をこぼす口笛の主を君よと思ひし夜かな

◇　西野　紫汀（慶尚）
冷えゆけどなほ誰とりて夜の間にとどくる文かく我は

俳句（内藤鳴雪選）

題『寒雀』…（二）…

○仁川　粲幽
寒雀夕日の塔に吹かれ居る

○博川　梅雨
寒雀軒に夕餉の匂ひして

○京城　渡邊生
寒雀屋根の向ふへ飛び去りぬ

○大田　胃朗
枯松の乘れし小枝や寒雀

○群山　五郎
寒雀鳴くを聞きつゝ留守居哉

○京城　丹山
睦の日に群れ遊ぶなり寒雀

○平壤　乃手
霰ふる火や落葉に遠き寒雀

○兼二浦　五九堂
軒に來てせり合ふ聲や寒雀

○新義州　露沙
寒雀今日も粉雪に日は暮るゝ

○龍山　華溪
絶えず來て覗く廚や寒雀

○京城　山曉
空晴れて飛び交ふ影や寒雀

○京城　崇兒
隣代木にかゝる木の葉や寒雀

○東京　刀雨
家は皆燒けて空しや寒雀

○京城　紫雲
伏せ籠を來て覗ふや寒雀

○京城　秀子
霜枯る牡丹にも來る雀かな

○全州　愛子
たま／＼に日當る庭や寒雀

長鼓年頭句會

記念メダルは蘇城氏へ

全鮮の同人に擬て組織せられた俳誌長鼓發行所は十三日新年俳句會を兼ねて一月の例會を俊城倶樂部に開催した。遠く京釜線金泉の秋谷竹甫氏の來會もありて盛會を極めた。席題は水仙、火事。互選の結果左の通り、本社寄贈の記念銘牌は倉原蘇城氏に贈られた。

七點
火事の荷も提灯暗く段ゝ鳥　蘇城

五點
火事ホース今戰ふと蹈ぎ鳥　末刀
水仙やおろさぬ筆の混り居し　同
語る時光る耳環や水仙花　寶柳
水山や卓の上なるベルの紐　同
水仙や靴のなく來て倚る卓　裸骨

四點
遠火事に亂歩くや鳴りに鳥　綠童
屋根の人語りて寒し火事の夜　硝畝

三點
水仙の莖か映りし鏡かな　裸骨
耳飾り寫る鏡や水仙花　耕牛
屈指明るき間なり水仙花　耕牛
宵火事長居の客となりにけり　宏堂
机なる眼鏡の挾りや水仙花　硝畝
白々と避難の札や火事の跡　番茶
灯の窓の支那水仙や見て通る　同

二點
水仙陽にふくらみて窓の內　竹甫
腹炭を敷へ來し眼や水仙花　日想子
水仙や雨に小唱き化粧室　同
水仙に裸木の影とゞきけり　蘇城
火事今は下火となりし宵哉　同
小火ありし宵の小路を通り鳥　末刀
蒼天に灰見ゆ火事の遠さ哉　同
火事鎭て焰飾りしどよみ哉　左人
水仙の店深く胡弓彈き居たり　同
冷かに倚る夜の卓や水仙花　紫牛
水仙や紅紙背に彈く支那胡弓　同
火事見舞厨口より來りけり　同
水仙や蕪挨して夜の銅壺　紫牛
水仙や棚の上なる支那胡弓　同

抱二氏歡迎句會（仁川）

水仙の靜かなる影や雪の上　殷
水仙に鶯府散らし彫りに鳥　裸骨
茶に張りて薄き氷や水仙花　同
病床のまゝある佛水仙花　同
支那水仙に止まり勝な置時計　宏堂
荷運ぶ人知つて居る火事場哉　硝畝
水仙や張替ゐる窓の蘂　鶴城
水仙や卓上電話日の當る　綠堂
火事を見に町の暗みを步み鳥　番茶
水仙や灯れば曇る硝子窓　同
林泉に影浮く鳥巢仰ぎけり　抱二
竹林や巢鳥明るきさゝ流れ　同
埒もなく鶯府散るや街の巢　環日
沖遠く見る巢復むや百千鳥　同
鳥の巢へ小石飛ぶ野の流れ　正榮
鶉の巢に笛々したり汽車の窓　同
手毬つく兒をよけ通るお客哉　浩々
春めくや兒等ひた騷ぐ町夕　同
毬つくや遙か彼方の綠の隅　絹村
毬唄や年くらしる李が娘　同

新しい出版物

▲日本及日本人（元旦號）國民教化の根本（安岡正篤）祖國主義信仰を宣言す（三井甲之）月夜の家光將軍（齋魚）聖兒誕生（佐谷□）其他卷末に三宅雪嶺氏と絕縁顛末の記事を載せ『我觀』と本誌の立場を明かにす（本號八十錢東京四谷區愛住町四七政教社）

▲教育時論（新年號）月三回發行一部十八錢東京市外上落合四七二開發社

▲枯野（新年號）長谷川零餘子氏が過去三年に亙つて堅めた地盤はなか／＼に鞏固だ。同人の力作や募集句、各地會報、俳壇月評も見るべきものだが本號には特に鬼樺の温泉（零餘子）工場に來てゐた女（秋岡）上藏相撲（蟹之助）入の話に送る手紙（かな女）或る日の稽古日（はる子）等の創作を揭げて讀みごたへあらしめてゐる。中央俳壇の一傑觀（本號に限り七十五錢東京市外淀橋柏木九四四枯野發行所）

▲天の川（新年號）吉岡禪寺洞の主宰する俳誌。天の川俳句（禪寺洞選）近詠（橙黃子、帆影郎選）試作欄（田士英）等の外課題句、各地會報、俳壇消息や短冊を寫した男（逝水）等を揭げてゐる（三十錢福岡市今泉九四天の川發行所）

▲からす（新年號）禪寺洞選の雜詠例會句吟行句稿（十錢岡山仁王町一三中桐方からす社）

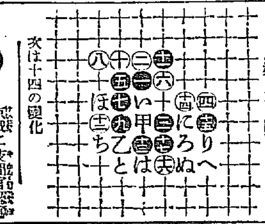
▲あけぼの（創刊號）新に西鮮に生れた川柳研究雜誌である小むつかしい主義はないと宣言してゐるだけに大納言氏の『寸眼言』の外はすべて募集吟で埋めてゐる（會費一ケ月三十錢平壤府外寺洞あけぼの川柳社）

聯珠必勝法（六）

三段　高橋紫玄述

▲十七勝後甲又は乙
▲十五は『甲乙いろ』の四追勝を含む
▲十六は乘手の防ぎ也
▲十六が『い』又は『は』は本圖に同じ
□十六が甲又は『に』は『ほろ』の後兩勝
▲十六が『ろへと乙』十七の內ならば『は』の後廿『い』の四追勝
▲十六が『ち』又は『り』は甲いろ乙『十七』の四追勝
▲十六が『ぬ』ならば『ろ』後兩勝

（第五圖）



次は十四の變化

京城に夜間[illegible]記を初歩から教へる所又は教へて下さる方はありませんか（遞信局勤人）▲ハーモニカを教へる所なきや（一歌人）▲府內に夜間俗歌を御教授下さる方は（研究生）▲一月四日水原驛にて李王世子殿下奉送の際ネクタイ止めを落とした方は同驛驛へ申出で下さい（拾うた人）▲本町三丁目郵便所前の木屋へ行つて日記を見れと言つたら無いと言ふたで表に雛形出てゐるから來たのだといふたら雛形出さうが出すまいが此方の勝手だと喧嘩から喧ひついた（土井）▲愛婦聯の人事部務所は何處に有りますか（松山出身者）▲湖米質實なす人に告ぐ小生多年苦心研究の操豫高低線を無代進呈す（仁川府仲町一丁目土岐幸吉）

◎性學大家　澤田順次郎先生新著

女の裸體美

◆四六判◆洋裝美本◆裸体寫眞◆及密圖入◆

▼東西古今の裸體美人を悉く網羅し奇觀燦爛たり　學識にして艷麗なる肉體美其曲線美を鑑賞として與しむ時代は過ぎた　裸體は大自然の神祕を暴露せる美の極致である、本書は世界各國の美人を赤裸々に解剖し其豐滿なる曲線と數十葉の寫眞及び密圖は讀者の寧しく驚歎措く能はざる所なり

▼裸體に對する感想▼裸體美と色欲關係▼男女の好む異性の裸體美▼裸體の狂崇▼ヴイナスの解剖▼曲線美と生殖器▼女子部分的美感▼乳房と臀部▲挑發的表情と交樂▲舞踊と裸體醫術▼舞踊と求婚▲秋田音頭伊勢音頭等及盆踊り鋼寸祭りと其の裏面▲其他數十章

尚附錄として　生殖器神の奇習　◎女の裸體を崇拜する儀式等數十項あり◎性器

特價金壹圓五拾錢　▲代金引換送料廿三錢　▲前金注文送料八錢　◎希望者は新聞名を記入しハガキで略號（ラ）と記入して申込次第代金引換にても送る

東京麴町區富士見町六　振替東京一五八番　正文社

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　醫師　上野和夫
電話光化門一八三・一八六六
普通病室　隔離病室　設備アリ

資本金參千萬圓
株式會社　**朝鮮殖產銀行**
年賦又は定期償還の方法に依る不動産金融の外一般銀行業務並貯蓄金業務を取扱申候
本店　京城府南大門通二丁目
頭取　有賀光豐

支店及派出所
[illegible]
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に於て取引先有之候
貯金を造るには常行の『殖產貯金』に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な貯金の御預りも致します

御料理　安東縣　**由良之助**　電話二五九・五九二番

御料理　安東縣　**太陽樓**　電話七三番

大阪府東區　釀造元　**棟居酒店**　振替京城八七七〇番

信用
有名な商品は總て信用を重んじて生產を致します
福助は總ての点に優れてゐるとの御評を頂いて居りますので益々向上を期すべく努力して居ります。

福助足袋

京城府旭町一丁目（電話本局六九二番病院用）（同四三六九番病院用）
內科小兒科　**小林病院**
院長　醫學士　小林千壽
入院隨意（普通病室）（隔離病室）

內科一般　入院隨意
長谷川內科醫院
南山町（電話南山五〇四番　六七四番）元松村病院跡
院長醫學士　長谷川興一郎

平壤府大和町
內科小兒科　**藤本醫院**
入院室設備あり　電話一五三・一二〇〇番

兩立の效果
病弱を强健に
健康の増進に

◎帝國大學病院　赤十字社病院　各府縣立病院　御採用
醫學博士　山田基氏　醫學博士　土田卯三郎氏　醫學博士　河西健次氏　醫學博士　齋藤秀雄氏
醫學博士　草間要氏　醫學博士　垣山正信氏　醫學博士　諏訪埜一氏　其他多數醫學大家　實驗御推奬

補血强壯　**ブルトーゼ**

特長
一　芳香美味良藥にして口に快し
二　絕對に胃腸を害せず食慾を增進す
三　速に吸收され血を增し肉を肥やす

種類及賣價
補血强壯增進劑　ブルトーゼ
肺結核神經衰弱　アルゼンブルトーゼ
腺病質佝僂病　ヨードブルトーゼ
貧血萎黃病　キナブルトーゼ
呼吸器病　グアヤコールブルトーゼ

●購買者の注意　アルゼンブルトーゼに限り强弱に依る賣價を異にせらるべし

賣捌　各地藥店
說明書進呈
發賣元
本舖　大阪市東區道修町二丁目（電話東一七〇一番）**藤澤友吉商店**
東京支店　東京市日本橋區伊勢町二六
京城支店　京城府[illegible]
滿洲代理店　大連市浪速町（日本賣藥會社）

ロ氏外相就任か

【東京十三日發電】ロウトス氏はベネゼロス氏に代つて組織せらるゝギリシヤ新內閣に於て外務大臣に任ぜらるゝ筈である

【奉天十四日發電】東三省保安總司令部は今回東三省各軍旅長等三十餘名を總司令部に召集し國防、教育、財政、各軍事等の刷新財政の整理等に就き會議を開いた

京城日報

（明夕刊合せて十頁）
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門 振替京城三〇〇番
印刷兼編輯人 泥谷良次郎 小川三之介

京日評壇

◇『時機尚早』といふ語は、實に面白い。そして奇怪な語だ。スフキンクスに生命を吹込むだやうな語だ。人世の進路に於ける一種の安全瓣のやうにも見え。朗らかと思へば、陰鬱の隨職器ともなる。文化の進歩も遲滯も、其依賴も衰退も、此語の影響を蒙ること多少。

◇故に此語は、濫りに使用してはならないのだが、それにも拘らず遇だ濫りに使用されるのは、其異性の正からざる爲めではない。餘りに自主的精神が乏しいので、人間の意のまゝに驅使され、終に正體の判らぬものになつたのである。此には、スフキンクスが時間に超越して、千古の怪異を擅ふる絶對の姿態とは、全く相反するものであるが其相貌が曖昧である爲に、却つて同じ種の奇怪さを、人間に感ぜしむる。

◇お染は籠入り娘であつた。而して彼女の選みは『時機尚早』と、親達は見つて居た。然も彼女自身は、決して時機尚早でなかつた。彼女は久松を得て、立派に之を證明した。彼女の親達は、遂に敗腕の相違として、手輕に片づける譯にゆかなかつた。それで藏の中に監禁させたけれど、結局取返しはつかなかつた。大事に大事を取つての『時機尚早』が、美しい彼女を殺したとも評へる、斯様な例は世に少くない。

◇米國は、比律賓の獨立に異存はない、但し『時機尚早』といふ。比律賓人は、濠洲の獸檻小屋に、父祖相承けて石臼を曳く驢馬のやうに其鼻先に好餌をブラ下げられ、之れを獲んが爲に、同一の周圍を保ちつゝ、終日……若かすると一生……グルく廻ることを好まない。それも無理ではないと、本國の選れる非島總督が同情すると、非國官振りが『時機尚早』とあつて、非島總督が株で儲けた。怪しからぬと、米國の方では、時機尚早の風を與しさうな勢ひである。

◇我國では、婦人參政權問題だの、服飾問題だのと、婦人に關する幾多の問題が、時機尚早の御厄介になつて居るし、此外學術問題なども同うであるが、就中時機尚早の老婆心にウンザリして、今では最早堪へ切れなくなつて、邁り搬へる其手を排除け、跳ね返して突進すべく、必死となつて揉み合つて居るのが、彼の普選である。

◇『時機尚早』は、人間の過誤や、危險を、能く未然に濟むこともあるけれども、我國の如きは、既設役にも、民衆役にも『時機尚早』を跳ね飛ばし得たので、國威を宣揚することが出來た、時機尚早ー籠職な官僚的スフキンクスではある。

支那の赤化防止策
東支沿線各メストコムに閉鎖命令

【北京發電＝奉所着電】本年一月一日を期して支那官憲が赤化宣傳防止を開始し東支沿線の露國各メストコムに對しては近く閉鎖を命ぜんと計畫しつゝあるが之に對しドルコムはメストコムに對して左の如き訓令を發した

沿線の東省鐵路警察官憲に於て各メストコムの閉鎖を命ずる事ありとも之に對抗し露支會議に支障を來さしむ如き事をしてはならぬ而して將來は公式にメストコムの活動を爲さずして秘密裡に主義の宣傳を爲す樣注意せよ支那官憲が赤化宣傳防止機關の設置に關しては在北京勞農代表カラハン氏及知多職務局問題會議に通知し絶對に之を否認せしめざる豫定である云々

孫氏が軍費の調達

【北京十四日發電】孫文氏は職國軍を組織し北伐軍資金調達に努力中であるが廣東省全省の鑛山を擔保として英米の銀行に借款の交渉中なりと

米支無電問題交渉

【北京十三日發電】無電問題に關する日支間の交渉は十二月中旬以來中絶の姿であつたが米支間の交渉は其後も引續いて行はれ最近外交部及び米國公使館との間に三國に對する同問題の解決を規定し既に米支本國政府より返電が達したと其內容は未だ秘密に附せられて日本側の關知せざる所であるが之より日支間の問題が解決するものとは元より信ぜられて居ない

農商部に勞働課新設

【北京十四日發電】北京[illegible]勞働課を新設する事に內定したので[illegible]同課に意見提出を訓令した

露支會議と張作霖氏
東三省特殊問題の解決を計る

【奉天特電】近來張作霖氏は在北京露國代表と種々打合せをなしつゝあるが右は露支會議進捗されぬときはカラハン氏と局部會議を開き東三省に於ける特殊問題を解決せんとするのであると

張氏各鐵道基金調達

【奉天十四日發電】張作霖氏は奉吉興及吉黑鐵道の敷設に關し最近財政廳に命じ奉吉間は百萬元奉興間は五十萬元の敷設基金を調達せしむる事とした

憲政擁護などとは以ての外のこと
強硬な高橋總裁の態度

【東京電報】高橋政友總裁の所謂斷乎たる決意の內容について確聞する處に依れば右は總裁自身に非ず又清浦內閣と雌雄を決せんとするものでもない實は同氏が葉山に去るの前日腹心の非幹部なる三土忠造、山本悌二郎兩氏より現下の政狀に鑑み此の際政友兩派と絶縁して政府擁護運動へ推ぎ出すこと政府の爲め成る可きを力說し切に總裁の蹶起を促したるに意外にも憲政擁護などとはもつての外である假令予は唯一無二の國家本位として終始せんとするもので推護して憲政擁護運動を云々する斷乎たる決心を持すに於ては最早斷乎たる決心を避けの外なしと答へ經日俗服を避けてさつさと葉山に行つて了つた此に於て非政革派は總政擁護の運動の出端を折られ返つて政革派に兼ぜらるゝ形となり十四日表面に現れんとする中立議員も其實は改革派の別動隊を見る可く殆して改革派は百七八十名を要すべく非改革派と勢力の優劣に大なる差違を生じた且非政革派は到底憲政擁護に參加し得ないであらうと

政友改革派の背景
高橋子に良くない園公の肚

【東京電報】西園寺公が生きて居ては憲政會は政權獲取の見込が無いと同様政友會では高橋總裁がある間は政友會が政權に有り付く事は出來ないと云ふ經が政界の一角に傳へられつゝあるが夫れは政友會分離以來高橋子は全く西園寺公の信任を失墜し高橋子がある限りは政友會に內閣を組織せしめると云ふ事は出來ないと云ふ事は西園寺公が腹心の者に漏らしてゐる所である西園寺公の意中は山本達雄氏をして政友會總裁たらしめたる上首相に擬せんとするにあるとがあると

默視できぬ變態內閣
三浦子憤つて顧問官辭職
其の氣焔に曰く……

【東京電報】三浦梧樓子は時局に憤慨し十三日附を以て樞密顧問官辭職願ひを差出したが十四日古島代議士を通じて左の如く語つた

大正の今日斯かる內閣の成立しやうとは誰も豫期しなかつた、世間は中間內閣の成立を見たのは次に國際に政黨へ引渡す元老の思召しに依るものだとの說を爲すも事實とせば其元老こそ不自然の多數黨を容認せるものにて斯かる不合理な事は斷じて元老も言はぬと信ずる、殊に今回の貴族院內閣の如きは作るものも作らせるものも餘りに時代精神を無視してゐる憲法發布以來三十餘年の今日斯かる醜態を見せられて默然たるものが何とし得るか思へば嗟は十年前自分が三派會合の際申合せの一條に外界一切の容喙を許さずとの條件を作つた、これは如何に元老と雖も政黨を自由にするを許さずと云ふ趣旨に外ならなかつた、然して當今護憲政友加藤憲政兩總裁を說いたもので兩子とも其意を諒として贊成したものであつた、聞けば今回の三派總會合にて第二の護憲運動を起すと云ふが其運動目的は如何なるものか若し自分の主張する趣旨に副うとせば此運動の目的は一般運動者では達せられぬ懼れがある、一致して事に當れば元老も不滅と成り暗中の影坊子も影を潛め公明正大なる憲政の光が放たれ政治も明るくなると信ずる公明正大とは今昔ともに變らぬ政治の本義である、自分も既に政界を退き久しく振りに浪人となつたから今後は天地を擴く濶歩する今こそ自分には氣兼ねなく氣焔も萎勢もない

上院副議長は
蜂須賀侯か

【東京電報】貴族院副議長黒田長成侯辭任の結果後任には蜂須賀侯が有力

研究委員會
對政友會策協議

【東京電報】研究會は十四日午後事務所に於て常務委員會を開き特に前田農相、小松鐵相も出席して最近の政務に付所見を開陳し殊に前田農相は彼の火保問題解決經過を政府部內に於いて敢然ありとて其內容を詳述し兩相の退出を待ちて現下の政情より時局に關する討議に付懇談し最後に水野[illegible]政友會に對する問題等研究會は自重して輕擧妄動する事なかれとの園公の意嚮を傳へ一同之を諒として散會した

拓殖事務局長
任免決定

【東京電報】十四日持廻り閣議に於いて左の如く拓殖事務局長の任免を決定した

內閣書記官兼法制局參事官 別府總太郎
任拓殖事務局長（二等）
拓殖事務局長 俵孫一
依願免本官

大學雄辯大會
十九日開催

【大阪電報】來る十九日の全國官私立大學雄辯大會に參加する爲め地方代表者は既に上京した者もあるが恰も變態內閣非難の輿論が漲りつゝあるを見て學生等も蹶起すべく十五日その相談會を開いたが多分全國三十二官私立大學の名で大會を開き宣言決議をする事となるだらう

敍位

【東京電報】
元朝鮮總督府醫院醫官 岩淵友治
同上 內田徹
敍從五位（各通）

段氏重態

【北京十四日發電】天津電報に依れば據て當地租界に引退して居た段祺瑞氏は脚氣病に罹り病勢頗る重く既に危篤狀態に陥つた

當面の諸問題
今朝の地震は餘震に過ぎまい 產業資金の流入が急 取引所令は目下立案中
有吉政務總監語る

十五日午前定例記者會見に於て有吉政務總監は左の如く語る

本朝又復東京地方に大震があり電信電話は杜絶しいかにも彼の九月一日當時の震災にも比すべきやう憂ふる情報に接したので驚かずにも居られぬ直ちに船橋無電局經由で打電を發して確かめたところ公報に接したが、それに依ると電信電話の不通となつた事實はあるが大した損害でもなく

火災なども無く 東京市內は平然たりとの報を得たのである攝政宮殿下には御避寒中の葉山御用邸に奉り陛下にも何等の御障りもあらせられずとのことであるのは實に國家の爲め慶賀に堪へざる次第である。思ふに最初の報道が非常に大袈裟に傳へられたのであることが判明した譯だから大した事ではあるまいと存ずる次第である[illegible]今回又復大震災でも來襲するやうなことがあつたら總者の說は全部根據から覆へされて仕舞ふ譯である。要するに

餘震であつた であらうと思はれる。休會明けの議會も二十一日から再開さるのであるが議會には總督が出席されることになつてゐる。總督は目下御靜養で一昨日から外出されて殆ど平癒となつてゐる。

當面の問題は 先づ第一に何よりも產業開發を圖り事業を振興しなければならぬ。而して之を實現するには產業資金の流入を得なければならぬ。[illegible]それは震災前のことであるが、今日の產業資金を外債に仰がなければならぬ關係上今のところ見込は無い。これは僕の持論である。

相當値段を唱 [illegible]

白米檢查規則改正
五六日の中に發表される

朝鮮に於ける白米檢查規則は一昨年制定以來[illegible]業者並に白米商等に於て研究中のところ、是等の結果と一昨年の檢查規則改正を請願し、即ち其內容によれば檢查料を撤廢して貰ひ度いと云ふのであつたが、これに對して當局は再び調查を開始し[illegible]

檢查料を撤廢 して[illegible]

內地のそれに 比較し[illegible]

それは前者の [illegible]

總督平癒
兩三日中に東上

齋藤總督は咽喉を傷めて臥床中であるが十四日頃から殆ど全快したので今は常時と餘り違はぬ位になつたので此分ならば兩三日內には東上し得る事になるであらうと

五六萬冊程度

[illegible]

教授の如きも 未だ[illegible]

此の改正案は

既に係の手は通過して目下殖產局長の手に[illegible]布を見る運びとなるであらうと。

木町署工事落札

府內永樂町二丁目に移轉すべき本町署の建築請負入札は十五日午前施行されたが結果七萬八千四百圓を以て大倉組に落札し大倉組では直に起工し七月十五日竣工の豫定であると因に該工事は十二萬餘圓と官舍移轉費一萬五千圓である

公會私會

◇定例局部長會議 總督府にては十五日午後零時半より定例局部長會議開催總督、總監以下各在任局部長列席諸般の行政に付打合をした

◇道府郡島廳講習會 第十三回道府郡島廳講習會は豫定の如く一月十四日より行政講習所に於て開催した

◇商議役員會延期 京城商業會議所にては十五日午後二時より役員會を開催する筈なりしも釘本及渡邊の正副會頭たるべき人々病氣にて欠席すべきと且つ役員認可も當日中に認可指令に達すべき見込なるに過ぎざる爲め當分延會することとなつた

人事消息

▲陽水衛生課長 十四日朝平壤へ出張十七日歸任の筈
▲西村殖產局長 微恙引籠中

茶話

今朝又また東京に强震があり電信電話杜絶と云ふ飛報に少からず心痛したところが其後の電報は火災も起らず東京市內平然たりとあるので先づく安心▲昨日も赤狗火藥庫を爆破爆破したなど傳へられたである▲これも後聞で火藥庫職工が重砲の砲彈を裝填中爆破したのだと判明した▲斯う近頃のやうに神經過敏になつては困る▲枯尾花も幽靈に見ゆると言ふからお互に沈著にものを正視するの時だ▲要するにボヤ々々せぬことだ、しかし何だか蒸し暑さが多くありながらこの頃の暖かさは薄氣味がわるい

氣象日報 （十五日）

十五日朝高氣壓は支那北部に擴張しそれより氣壓は朝鮮を經て本土方面に低下しつゝあり低氣壓は琉球附近より北東に進行しつゝあり爲めに朝鮮南岸は曇天にして其他は晴天なるも元山には降雨あり十六日の京城は概ね晴天氣溫は稍下るであらう

天氣豫報 （十六日）

晴 一時曇

十五日正午 華氏三十度九 攝氏零下三度九
十四日最低 華氏二十二度 攝氏零下一〇度二

最新刊
日本租稅學會編 加除自在 現行租稅法規集 一、九〇
北原亜佐子著 趣味の家庭料理 一、參〇
渡邊、佐伯共著 裁縫の急所 一、六〇
水島散史著 羅馬風呂 一、二〇
馬場得三郎譯 海損論 二、二〇
石野隆著 創作手工の實際 二、五〇
秋山大水著 喀血 一、六六
東京市本町 振替東京 大阪屋號書店

經驗ある助手入用
一誠齒科醫院
平壤本町 電話五五〇番

書籍目錄 最新刊綱羅りてなれる趣味に依る 御申込次第即時送呈
大阪市南區高津二番町四十三番地 文湖社

ニチノー式 一二つ揃三つ揃自由
毛切及自由回轉調帶附 ワッペ不動、帶皮不用裝置
實驗宜傳の爲め 一部一名限り半價提供
精米機 動力用 人力用 特約店急募有利商談
大阪市港區田中町 日本農機工業社

御製造發賣元 三鱗製藥社 振替東京四〇番
東京西巢鴨町宮仲二六六八
「健康保全處方集」無代進呈

チクノール 鼻
適應症 蓄膿症、肥厚性鼻炎、慢性鼻加答兒、中耳炎、アデノイド、其他鼻耳疾患
鼻耳內服藥 蓄膿症に効顯偉大
十日分三圓五十錢、廿日分六圓五十錢、送料十二錢 新聞名記入申込者に「鼻耳の衞生」無代進呈

◎玄關には必ず 自働靴洗器の便利でキレイになる最新式オ二印
特許 國産 ◎相當設備が必要になりました ◎特約代理店募集
特價 金拾貳圓也 一組（水タンク一個自働靴洗器二個付）
自動的に水の出るブラシー
大阪市北區大仁關西商工學校北横 製造發賣元 中井商店 振替大阪六六一〇一番

總督府遞信局 競爭入札購買
一、粗布乙外貳點 詳細一月十六日ノ本府官報ニ在リ

筑前人有志新年宴會
一月十八日午後正五時 會費金七圓 旭町二丁目 京喜久
一、申込所 本町二丁目 當日持參ノ事 森啓商店 電話本局四三〇番 發起人

特撰根炭御禮賣出
期間 自一月十五日至一月二十五日 十日間
價格壹俵ニ付壹圓廿三錢配達無料數量壹千俵期間中と雖も壹千俵に達したる時は中止します
正味五貫入にして石、粉炭、半燒物絶對にありません
舊年中は格別の御厚情絶大の御引立に預りまして弊部の目的たる社會奉仕方面にも相當の成績を擧げ得まして深く御禮申上げます付きましては冬期間に於て御家庭に必需品たる木炭の御賣出しを致しますから賣切れとならぬ內に續々御用命を願ひます
合資會社京城日報社代理部
振替京城三〇〇番 長話光化門四四〇〇番 五〇〇番

日の丸國旗大勉强
京城本町一丁目口
靴製造販賣
高木靴店
電話一三四・二五四番

文化的作業服
堅牢 廉價 優美
店員も職工も農夫も働くには此服に限る
小賣、通信販賣（カタロッグ進呈）
京城南大門通四丁目
ユニオン商會
好評如湧

株式名義書換停止公告
當行定款第三拾四條ニ依リ來ル一月廿六日ヨリ第二十九回通常株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十三年一月十六日
朝鮮銀行

生徒募集 仁川松坂町
朝鮮總督府遞信局海員養成所
本科第一學年（航海科、機關科各二十五名）
別科一航海科、機關科各十名（給費）
詳細ハ一月十四日以降本府官報○規則御郵券二錢ヲ要ス

京城本町一丁目に移轉
大正二年創業以來日進月歩の發達を遂げ今日の盛況を見るに至り候は偏に華客諸賢の御愛顧に依るものと深く感謝仕り候就ては今般諸賢の切なる御勸も有り且つ向後聊か平素の御引立に酬ひん爲各位の御便宜相計り店舖を一月十七日より
京城本町一丁目
米國 直輸入元 セヤマ洋樂器店

謹告
於朝鮮 樂器界の元祖
勢山正俊 勢店 俵

自宅で出來る仕事
老若男女不問 手輕く出來る 事務品の加工年中無休 道具貸與 品物永久買上 説明書見本無代呈 詳細は直ぐ申込まれよ
大阪九條中通四 電話西二七七 友榮商會

株式名義書換停止公告
來ル一月二十二日ヨリ第十一回通常株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十三年一月十六日
株式會社 朝鮮殖產銀行

東京に又復大地震
宮城、赤坂離宮御無事

十五日朝五時五十分東京に大地震あり家屋の大破する音石垣の崩れる音物凄く汽車電車電信電話不通となり市內數ヶ所より出火せしも水道は斷水せず消止めた宮城並に赤坂離宮には被害なく皆御無事である【新潟經由東京電報】

第二報 十五日午前五時五十五分九月一日震災以上の强震あり關東方面は之が爲め東京橫濱間及東京大阪間も全部不通となつた大阪鐵道運輸事務所に達したる情報に依れは御殿場附近に於て九〇〇號列車の貨物車脫線轉覆し又十四日夜一時五十分神戶を發したる一二等列車は之又同樣御殿場附近に於て轉覆して居ると云ふ詳細は未だ不明尙ほ大阪に於ても十五日午前五時五十分頃强度の地震があつた

兩陛下御無事

函根以東の震害は頗る激甚らしいが震源地は不明である沼津にあらせらるゝ兩陛下は御無事である(以上號外再錄)

松本地方にも激震

十五日午前五時四十分松本地方に水平動の强震あり何れも戶外に避難したが搖ること四分許りにして其の後引續き二回の强震あり昨年九月の地震に比し大差なし人心恟々被害なし(大阪電報)

電線不通 電信電話は長野松本間は通じてゐるが東京大阪間は有線回線全部不通となつた

御殿場驛の被害

御殿場驛では貨物列車の連結機がめちやくに破壞した(名古屋電報)

攝政宮御無事

攝政宮殿下には今朝の地震に何の御驚きの御樣子もなく又澁谷の良子女王殿下も何等御變りもなかつた

和田倉門倒壞 宮城の和田倉門は今朝の地震に於て一たまりもなく倒壞した地震の震源地は三浦半島方面と見らる

震源地は熱海

震源地は熱海大山附近である(東京電報)

震源地は紀州沖【大阪測候所發表】

今朝の地震震源地は大阪より四十三里隔たりたる紀州沖の太平洋地殼と認めらる震動は主として水平動最大振幅卅五ミリ週期一時間十四分間東京市內の電話は全部不通

大阪測候所長の談に依れば震源地は紀州沖に當つてゐるが若し東とすれば名古屋方面に當るらしい九月一日にあつた東京大地震よりも輕いらしく餘震は未だ一回もない

列車の被害 北陸線は無事

又運輸事務所入電によれば東海道線山北谷ヶ谷間二列車、馬入川一列車、下曾我二列車、御殿場一列車、國府津中央線國分寺驛で一列車轉覆上下線共脫線す但正午復舊の見込列車運轉は御殿場又は沼津で折返し鐵道電信線は長野上野に至る一線あるのみ東京は電燈水道破壞し電信線は被害不明右の爲め大阪では御殿場以東の乘客は取扱はず中央線信越線も取扱しない因に北陸線は無事

名古屋地方の强震

今朝五時四十五分頃名古屋地方に强震あり時計の振子はとまり九月一日以來の强震で御殿場方面の被害は夥しき模樣である(名古屋電報)

靜岡方面 被害なし

十五日午前五時四十五分地震があつたが被害なく沼津では壁の落ちた所もあり御殿場以東は運轉不能らしく上下の列車は御殿場驛及河間に於て立往生となつた上野驛間の話に依れば震動は昨年より激烈に感じたから相當被害があるが今の所不明である(靜岡電報)

一列車轉覆 東海道線松田

下曾我間にて一列車轉覆(東京電話)報あり詳細不明(大阪電報)

南浦鎭車頭の全開

小田原 被害激甚

被害最も激甚なるは小田原方面である(東京至急電報)

群山一線のみ辛うじて通信す、東京より五、六里の所迄は東京方面は手配中、東京市內は火災等なし、水道、瓦斯等異狀なく京濱間電車不通、赤坂御所御無事の趣き、沼津は通信なりしも時計の振子止まらず御用邸御無事の趣きである、

電信被害 京城局着電

午前十一時三十五分著大阪電信局通信課長から京城郵便局電信課長に宛てたる電報に曰く 東京地震と共に電信柱さへ汽車も電話も不通となり機械室上から機械等轉落、今東京よりは大阪、新潟、金澤、福井、浦和、札幌、水戶及び東京市內を除く外不通、大阪より高崎

電信開通 京城東京間電線開通した

電話局天井墜落 重傷者を出す

市內高輪電話交換局の天井墜落し五名重傷(東京至急電報)

電燈線は切斷 市民は郊外て焚火

今朝五時五十五分東京地方に可なりの强地震あり電車は一時不通で又電燈線を切斷され市中は暗黑となり市民は郊外に飛び出し焚き火をなして警戒してゐる其後電車は開通したるも電話線は長野方面を除く外各方面とも不通であると(大阪電報)

慶びの勅使を迎へた久邇宮邸

麗らかに晴れ渡つた十二日の佳き日牧野宮相の御宣を承けて勅使德川侍從長は久邇宮邸に參向、正殿の間に待ち受けさせられた久邇大將宮と同妃殿下に對し『來る二十六日皇太子殿下、良子女王殿下と結婚の禮を行はせらるゝ旨』の聖旨を通じ兩殿下は一旦退下の後淡紅色の御洋服に御氣高き良子女王殿下を伴ひて臨御『謹みて聖旨に副ひ奉る』旨を奏答し目出度く告期儀を了へさせられたのである

東京市內は平然
火災なく損害微少の模樣

關東地方震災に關し京城無線電信局より船橋局へ問合せたる回答公報左の如し

今朝六時激震ありたるも損害殆んどなく東京市內狀況平然たり。電燈電話斷線各水道異狀なく市內に火災を認めず損害微少の模樣てある。」東京橫濱各電線不通

昨年末三十一日中和の米穀商李永□宗日燮の兩人の手を經て買込みたる米を密賣し其內の三四俵を精密に檢査したる結果米穀商共謀詐欺……より見て著しく減つて居るので直に南部に出張し目下其筋に於て取調べ中であるが中和警察署長も來京し鐵道事務所と共に事件の調査をして居るが原因の

良子女王御五衣 御介添役略決定
冷泉、日野西、清岡の三夫人

良子女王殿下の御婚儀に御召になる五衣の御介添を申し上ぐべき婦人は京都在住の堂上華族から二名選ばれる事に決し豫めその準備として萩宮侍從夫人冷泉□子、日野西子爵夫人□子、清岡子爵夫人□子の四名が數箇月前から高倉流の家元山科子爵、山科流の家元高倉子爵等を師匠として京都の御所內にある內匠寮出張所で稽古中であつたが此度の御婚事は裝束は總て山科流が採用され(今上陛下の御婚儀の際は高倉流であつたが一回每に兩流に於て交互に御奉仕の事になつて居る)清岡子爵が御裝束指導役として參內するので山科流で練習を付け年末年始を休んで居たが十二日から引續き練習を開始したが御介添役を承はる名譽の婦人は多分一名を加へ冷泉伯日野西子清岡子三夫人に決する模樣である(東京電報)

在鮮功勞者に贈位
內鮮融和や文化の貢獻者に對して―御成婚の恩典

東宮御成婚の際御慶典に依る特赦叙勳及國家功勞者にも贈位追陞の御沙汰ある筈で昨年五月の締め切り迄には其の數千五百に達し尙續々追加の申請あり此の際は其の御稜威を朝鮮の新領土にも及ぼし殊に朝鮮の如きは併合以前のものでも內鮮融和に努めたものとか日本の文化に貢獻したものには贈位する事になつた(東京電報)

甘粕大尉は懲役五年に減刑か
特赦の恩典に就いて山岡行刑局長は語る

攝政宮殿下の御成婚を期として全國の刑務所に服役中の大逆罪、殺人强盜殺人等を除く外一般有期囚に對しては減刑の施行又は除三年後の者に復權政治犯に就き特赦の恩典に浴せしむべきか目下司法省行刑局にて詮議中であるが右に就き司法省山岡行刑局長は語る 詮衡中であると云ふ事も閣議で決定せぬ中は刑事局が準備に取りかゝる事は出來ない恩赦の事は加藤內閣時代既に決定して居たから本內閣は攝政宮殿下時代には斯かる例は無いと主張し沙汰止みとなつたが前し現內閣では恩赦の習ひ渡しは可成其の例があると信じて居る刑事局は命令さへあれば一日でも調べ上げる又減刑の分の一に限られて居る譯ではない甘粕事件の甘粕大尉は十年位の懲役を減刑されるかも知れない云々(東京電報)

大杉遺骨事件公判

去る十二月十六日谷中に於て大杉の遺骨を奪つた大化會の下島等に對する公判は十四日東京區裁判所に開廷、何れも證人を許されず閉廷した次回は來る二十三日開廷の筈(東京電報)

一萬坪の塵捨場
行詰つた光熙門外の塵芥捨場を擴張して
◇……たが金の問題で又行詰る……◇

府尹、澤村課長、加藤衛生係長一行が十四日午前光熙門外の塵捨場の狀況を視察に行つた事は既報の通りであるが視察の目的は該地は十年來の塵捨場で二三年來塵芥の搬出量が非常に多く片つ端しからドシ／＼埋立てられて行つて近くなり勞力を要すること多く不便がくないので何とか處置せねばならぬと云ふ必要から視察に行つたのである、將來の大京城としての塵捨場は今少し大規模の地を選ぶ必要があるのであるが之は今直に實現し得べくもないので止むなく一時姑息的施設として附近にある民有地を買收するか又は交換するかせねばならぬことになつて居るが該候補地たる二千四百餘坪は所有者側から坪十圓と云ふ高價を主張して居るので一寸行き惱んで居るが現在の塵捨場と合して約一萬坪になる由であるが現在の地と買收すべき地とを通じて今三四ケ年は支へ得るであらうと、今一案は他へ移轉せしめようと云ふのであるが之は多大の經費を要するので困難である兎に角此の際金を出して買收して置いても埋立地は後日利用が出來るのであるから當局は損にはならぬとの事である

門前に死體

十四日午後九時頃府內鍾路二丁目二の一一七番地先□方門前に年齡四十歲位の鮮人男が死亡して居るのを家人が發見し其筋に屆出た檢視の結果泥醉した揚句心臟痲痺を起し縊切れたものらしく身許を照會して居る

御祝品御受納

東宮御慶事に就き歐米各國元首よりの御祝品中既に大公使に到著したものもあるので十五日午後二時荷造の儘赤坂離宮に運び大公使館員と宮內官立合にて荷をとき東宮職にて一時預かつた上來る二十一日各國大公使に拜謁仰附られ御受納遊ばさるゝ由

官選辯護人 五名推薦さる

四月一日から刑事訴訟法の改正に基いて京城地方法院では內地人鮮人各四名の官選辯護人を付けることになつて居たが右に就て刑事部では官選辯護人二十五名を推薦したのである、官選辯護人は將來增加する筈であるけれども先づ前五氏だけを辯護士會の登錄簿に依つて選定したのである

龍山師團滿期兵の除隊は二十七日か
乘船日を除隊日と見做す

在鮮延期せられた朝鮮軍の滿期除隊兵は本月末愈々除隊せられる事となつたが除隊者からの希望は一月三十一日まで在隊せしめよとの方針であるので第十九師團管下は船繰の都合で三十一日及二月一日兩日乘船せしめる事となつたが二十師團ではまだ除隊の船繰が出來ないので決定しないけれども三十一日までは待たず或は二十七日頃から輸送が開始されるだらうとの事で乘船の日を除隊日と見做して取扱ふ事となつて居る

新設市場 客が寄近かぬ
近く移轉の計畫

牛に松明を附けて往來に集合せしめ市中を徘徊しては交通の妨害となると云ふので一定の場所に集合せしめる爲に新設市場を設けたのであるが現在の位置が不便である

二丁目の公設市場は位置が偏して居るので不便なだしく買手が滅多に來ない、そこで商人はゾロ／＼引張り出すと云ふ仕末、當局では光化門の大通りの路傍を默許して居るが之は一時の借にして置く譯に行かぬので何處か適當な所に移轉せしめねばならぬ必要に迫られて居るので松浦衛生係長は十五日候補地を視察に出掛けた、松浦係長は語る 金をかければ適當な所も得られようが豫算との關係があるので非常に困難を感じて居ます

墓地て縊死 厭世男の自殺

高陽郡崇仁面城北里生れ□□□(二□)は十四日午後三時頃延禧面阿峴里の李王家墓地の松樹に細紐を掛け縊死を遂げて居るのを通行人が發見し駐在所に屆出た原因は厭世自殺と判つた

大本教本部を大阪に移轉
綾部は不便だと―◇

綾部の大本教は近頃同教と支那の道院との提携聯絡や王仁三郎のエスペラント熱が世に出たりするので綾部は不便だとあつて愈大阪に事務所を新設する事となり大阪バックの某文館に看板をかける筈に決し王仁三郎は目下準備中である信徒數の本部を移行してゐる同教の機關雜誌『神靈界』も今後大阪の事務所で發行すると(大阪電報)

雇人の盜み

十四日午後三時頃府內西四軒町附近を警邏中の本町署員が擧動不審の鮮人を取調べた處此奴は府內吉野町二丁目□□方の雇人□□□(二〇)と云ひ新町十九番地の一□□方に雇はれ中現金十圓と金指環一個を竊取し隱して居ることが判明した

戀を遂げたさに
假政府員と詐稱して市內で金を集めた青年

黃海道□□郡出身□□□は昨年四月京城の某官立學校を卒業し上海に渡航し同地の支那人經營の學校の教師となつて居る內支那人の娘と戀に陷つたが相手の兩親は結婚を許さず娘と逢ふ路を求めて朝鮮に歸り上海に渡航する旅費を調達する爲師範と詐稱し普通のことでは到底金が集まらないので一策を案じ『俺は假政府員で資金募集に來た者である』と出鱈目を吹聽して居る處を其筋に檢擧された者であると

暖氣に油斷するな
その際に傳染病が猖獗

衛生課長の周防さんは斯う語つてゐる。『本年は氣味の惡い程暖かい、何處迄も暖かいが、暖かい事は紙上に書いたが、何處迄暖かいのは一種の氣候不順だ、大正九年頃に傳染病が非常に猖獗を振つたがあります、其の年の暮には發疹チフス、猩紅熱が流行して困りましたが其後は暖い狀態が順調に行つて大した流行を見なかつたのです昨年暮から本年にかけては大した傳染病も發生しませんが、他道では猩紅熱が猖獗を極めてゐる處もありますから何時移入されるかも知らぬから常に注意してゐる、殊に本年のやうに暖かな年は人の心が緩んでゐる油斷をし易い、それから寒い時と比すれば傳染病菌の繁殖力が强いと云ふことになるから各自の注意を要する』

令息の結婚式に時局大會議を開く

皆集まるから張氏は此の機會に於て時局大會議を開催すると(奉天電報)

和田女史へ

萬國婦人聯合會は本年五月米國華盛頓で大會を開催する事に決し昨年我國に來朝した副會長チェン女史から……の極に陷つて居る國際的救濟問題であるので我國の……後の救濟問題である(國際)

妓生を慕うて 少年の家出

京城府□□郡□□面出身□□□(一□)は……次男□□(二□)は昨年……妓生……京城に……十四日……本町署に保護を加へられて居る

徽性のない男 板場稼を働く

大分縣□□郡出生當時住所不定松本□男(二□)は昨年十二月……諸所に仕込み……風呂場等で板場稼ぎを働き衣類金を……せしめて居る處を十四日本町署に檢擧された

豆油から頭髮油 チエック人が發見

【奉天十四日發電】哈爾賓地段街在住のチエック人某は豆油より頭髮油を製造する方法を發明した……より四十五錢の頭髮油を精製することが出來ると

京城劇場

曾我廼家時宗一行で滿員を續けた京城劇場は來る十七日から大阪浪花座の……一行を迎へ、喜劇の外餘興として安來節萬歲等を出すと

えんげい

映寫幕

或る敵討の話(資金部)

帝キネ小阪時代映畫『浪人の爲めに敵討の暇を乞ひ諸國を訪ね歩くうち病氣となりある農家の父娘の篤い介抱で全快し娘と戀仲になる若侍は意見をした、若侍は失意の果て山の寺に老僧を訪ふて出家せんとする、老僧は彼の狙ふ敵であつたと知つて讎讐の死を遂げ若い侍もその後を追ふた』外に現代劇伊藤大輔脚色『呪ひの船』五卷、史劇『白面勝手』五卷

ハーモニカ協會員募集

過般長谷川町公會堂に於ける與村氏主催のハーモニカ獨奏會に賛助出演した朝鮮ハーモニカ協會は今回川口章吾氏の高弟村上元治氏を迎へ今回會員の補缺募集をなし今春四月頃公會堂で演奏會を行ふと、希望者は來る二十五日迄に往復葉書で岡崎町一九加藤方同協會宛申込まれたいと

本町署送別會

本町署では同署より昇進の轉任せる□□送別會を十五日午後六時より花月食堂で盛大に開催した

京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 電本三〇七七番 パンイ商行

正月の胃 飲み過ぎ 喰ひ過ぎ 二日醉まへ 理想的のソレ 胃病良藥 胃活 定價(胃活)一圓三十錢 五十錢 (胃活錠)二圓二十錢 一圓二十錢 全國各藥店に在り 本舖…大阪…山田安民藥房

るいれき 百方の治療も効なく困難の人決して心配無用當院專門藥は政府の一登錄されたキラズ美しく治る實任製劑也 御申込有れ急報す 和歌山市 三年坂 ○療癧專門藥院

美顏術 自宅で出來る 留藥や化粧水が美容上どれだけの効能が有りませうか顏の肉體美を望まるゝ人は專賣特許の使用ドさい 美顏器の美容術の藥品三錢切手封入申込の方に限り只あげます 大阪市南區 佐野屋橋南詰 美誠堂本舖

仁川 佐藤病院 院長 ドクトルメヂチネ 佐藤小五郞 入院隨意 電話四〇九番

癌 がん いがんかん肝臟癌胃癌食道がん腸がん等に罹られたかた一日も早く御用意あれ 西宮…兵庫縣西宮町 神戶 …

春の京染 只今から 新柄見本と模樣圖案が揃ひました 價格は特に勉强 すまし申め奬御を 京城本町三丁目 志らぎ屋 電本三〇六八 振京城五八三

日本モートル 京城 富田商會

驚クベキ特効藥 酸素丸 …… 腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、喘息の病、慢性痲病、慢性消渴、尿道狹窄、肩の凝り、腰痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、月經的の疼痛、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、寒弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腹の病、バセドー氏病 …… 酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

朝鮮信託 ◎營業科目 一、信託金及信託預り 一、動產不動產ノ信託預リ 一、代理貸付 一、其他一般信託業務 ◎營業案內進呈 株式會社 京城明治町一電五九一番 仁川本町一電一二三番

御慶事記念奉祝大勉强 國旗 萬國旗 各種旗 會 各國國旗 並に附屬品一切 タオル、ハンカチーフ、手拭 製造卸問屋 大久保眞敏商店 京城黃金町四丁目三一〇番地 電話本局四〇一八番 カタログ定價表御申越次第送呈

巣鴨方面に出火
東京市内は電燈水道破壊し巣鴨方面に出火の

商人の不正か 移出大豆の量目が減る

地震再來と財界
要は程度問題
鮮銀理事 井内勇氏談

東京方面に於ては又復大震災が起つたとの報を得て實は驚駭して居る所であるが其眞相は果してドノ程度のものであらうか前回の震災以上の大震であつたとの報もあるが之を事實とすれば財界は必然大打撃を蒙る譯で大に憂慮に堪へない次第であるが後報に依れば大したこともなかつたとあるから今から之に對し屢々に斷言する事を得ないが要するに程度問題であらうと思ふ

後報を待つのみ
朝鮮殖銀 藤尾常務談

震災の株界に及ぼす影響如何と云ふに株は米とは違つて若し大地震に逢へば事業の根底を破壊されるのであるから必然的に大暴落を演ずべきものであるが大新初め諸株の今朝相場を見れば必ずしも高いのではないが大して暴落しない所から察すると今朝の震災の報は左程大に傳へられたのであるまい

米價は反撥乎
東拓小農係長 中澤正治氏談

東京に再び大地震があつたと云ふが若し之を事實と假定して前途を推すれば米價は當然一大反撥を演ずるであらう何となれば東京に於ては去る九月の大震災當時其在米は大半燒失したので爾來各地から送つて居たが殊に此秋口から廻送された米は相當多額に達するものと信ぜられ然るに傳ふる如く東京の又復大震が起り次いで火災となつたものとすれば此廻漕米は必ず燒失して居る筈である米價は財界の大勢にも至大の關係あるが一面又數量問題もある即ち需要は減らないが供給が減退すれば需給の關係で價格の騰貴は免れぬ之に依つて見れば若し東京在米が燒失したとすれば米價は反撥するものとしなければならぬが實際の震害程度は如何であらう

日銀金利引下説
鮮内金利引下は熟慮を要す
井内鮮銀理事談

日銀金利の引下に就ては未だ當方には何等の情報もないから事實の如何は語る材料がないが若し東京附近の震災後復興事業の勃興に伴ふ中間財界の如く引下に決定したとすれば一般景氣の出現を圖かり堅く緊縮の一途を守つて動かなかつた日銀が多少國民の節約氣分を緩和し最早今日に於ては幾分金利の引下を斷行して金融の緩和を圖るとも徒らに中間景氣を煽るが如き虞れのないことを確信し一方復興事業の促進に於て融資金の融通を策する意味に於て金融の緩和を示すものではないかと想像される、然し日銀が金利を引下げたからと云つて他の市中銀行が直に之に倣らふとは限つてゐない、内地銀行に於ては比較的其基礎確實にして資金も豐富なものがあるので能く内地金融市場の大勢を察めた上で朝鮮としても直に引下ぐべきか否かを決するのが順序だと思ふ、尤も内地の金融趨勢に支配されて居る關係であるから日銀金利引下となれば早晩之に追隨して行かねばなるまいが直に實行するとなると却て鮮内資金が内地に流出して資金の逆調を招致する恐れもあるから此點熟考を要する云々

殖銀米穀資金
殖産銀行の米穀資金貸出高は去る十月末に於て四百八十七萬八千七百四十三圓なりしが十一月末日現在は二百十二萬六千七百七十四圓を増加して七百萬五千五百十七圓となつたるが年末現在は調査未了なるも一千萬圓に垂んとする見込なりと

一月上旬の京鐵局各線成績
一月上旬の京鐵局營業收入は一日一哩平均六十六圓三錢にて前年の六十圓四錢に比し五圓九十九錢の増收であるが之れを各線別に見れば左の如し

	本年	前年
京釜線	一三五、五四	一三一、八八
京義線	六四、六六	四四、六三
京元線	三五、六六	三〇、二一
湖南線	四四、四四	三四、八〇
咸鏡線	三二、八〇	一七、九六
全北線	三二、六四	三二、四〇

鮮銀券週報
六日より十二日に至る鮮銀券發行高は一億百九十八萬七千九百三十二圓にして内、鮮外發行高千四十一萬二千九百四十一圓、正貨準備發行高四千百五十七萬四千九百九十一圓保證準備發行高六千四十一萬二千九百四十一圓週末銀行發行高一億七十五萬六千六百八十九圓である

商品界の前途
於大阪 鬼十生

◇新年勝頭反撥的氣頭を見るべく期待された商品界は益々軟化歩調を遡つてゐる、歳末決濟は例年に比して著しく圓滑であつたが越年後金融梗塞から地方筋の買氣が減少傾向にあるのと鮮外爲替相場の續落に依り市價の輸入原價以下となつたものが多く輸入越約定品で三四月頃迄に入荷すべきもの相當ある所から市價の前途を悲觀する者が多いやうだ、◇尤も震災地方面との取引は現金が多く取扱商人の思惑も殆ど渉滿の狀態なので歳末に於ても金融の梗塞に投げ物現れず從つて一部商品を除き市價は概して底堅い所がある、此の點に於て大阪商人は相當潤ふて居る譯だが只財界の前途不安去らず商品市價も混沌として豫測し難い狀態なので仕入は當用品に止まり、益々小口取引が増加してゐる、即ち商談は何れも小口少量が多いから市況は其割合に引立たない。◇震災で大阪商人は儲けたと評判するが事實はそれ程ボロイ儲けをしたものは無いらしい、唯一部商品は一時物資の需給關係を離るる程の拂底を告ぐるに至つたが現金の入つたのは一部分であつて金融は地方ほどでは無いが随分手詰まつてゐる、殊に震災地の需要は殆ど一巡を告げ各地方筋は市價の崩落を見越して既約品の仕入を中止する者が多いとの事で若し今後市價が崩落を示した場合既約定品を何うして引取るかと云ふ事が問題となつてゐるやうだ、◇鮮米爲替の低落で直接の打撃を受けたのは棉花商及紡績會社だらうが何分復興材料と棉花の輸入時期に入つてゐるのだから何うも始末が悪い、輸出界では金利の引下げの見込もあるやうだが現在の形勢から見て海外に於て募債する事は絶對に不可能では無いとするも低利外資の輸入實現は容易ならずとの見解から資金調達難を唱ふる向きが多い、更に商品界の前途は全く悲觀と云ふ外はない、

商品市況

毛皮（保安）需要最盛期成るも不況くと云ふ内にも荷動きは相當ある樣である本場たるシベリヤ方面も今年は濫獲品豐富と共に相場は例年より二割位は割安の方であるが奥地物は何と云ふと客筋が異ふ丈け上物の方の買氣が殊に東京物に限られ居る模樣でカワウソ上物三四十圓より二百圓掴み虎の皮三百圓より千二百圓見當

皮革（先高）營業相場の關係と東京製品の杜絶せる結果例年より二割五分位の上放れを見て居るが荷捌けは例年に較べて餘り悪い方ではないらしい殊に當地は強硬を控へて居るから目先一段の好調を辿るものと見越されて居る目下は移入品の買付困難のため輸入品大部分を占めて居る相場としては底革百六七十圓唱へ

羅紗（一段落）震災の爲め變調を示した本品界は品カスレを補ふに一時に操業を急ぎたる爲め生産過剩を來したるに加へて關税撤廢とに押されて例年に比べて約一割位の安唱へである時季だけに相場荷動きはありたれども大部分小口商内ばかりで目立つた大口商談は極少い模樣である一番需要の多いのはサージ類であるが今は略ぼ一段落の觀がある相場としては三四圓から十圓見當

洋服裏地（保合）内地では品薄を材料に一割位の硬化を見たが當地では昨年と大差ない裏地として最も消化せられつゝあるはアルパカで二圓から三圓掴み唱へ

綿絲布 米棉不變なるも株米の一齊高に三品亦三四圓を引締め當地は品薄と實需筋の買進みと相俟つて市況頗る手堅し

粗布三エー三〇二圓丸龍三〇〇圓大エー二九五圓金剛山二六七圓金閣二五〇圓鯉登二四八圓白頭山二一〇圓

細布飛犬（十三封度）一四、四〇 鐘世界島一三、三〇錢 晒金巾進軍一四、五〇錢金鼎一三七〇錢 綿絲扇面（十六封度）三一五圓双女二九五圓 晒木綿竹一、二〇錢松一、七五錢

メリヤス類（手安）一時東京諸工場の操業中止と在庫品燒滅に依り三割以上の奔騰を演出せしが其後操業を急ぎしため昨年十二月初めに到りては在庫品漸く充實し生産過剩と云ふまでになつて來たため震前に押し返し現在では昨年より一割位は下落して居る本品界丈けは不景氣を裏切つたといふまでは荷捌け良く歳暮末などは目抜きの店舗等は店棚もがらあきといふ風に活況を呈したが今一息といふ好調を示した狀態で當用補充買に止り目先一段の高値は望まれずヂリ安歩調を見送る外はあるまい

株式（十五日）
又地震に崩る
前場大新暴落 後場は大波瀾

今朝は大阪大新九十二圓ドタの暴落を傳へ更に長野松本地方の強震を傳へて氣配惡く短期は大新一氣九十四圓ドタと寄り付き更に三圓ドタと辷り二圓八十錢と崩れ五六十錢七八十錢を採合の鼻今朝神戸 東京横濱地方に再度の大震災があり而かも九月一日のもの以上なりとの入電があつて氣配俄然惡化し震災案じの投げ物現はれ更に一圓八十錢と突込み一圓九十錢と打止め不安人氣裡に四圓四十錢方の崩落を示した京取は大阪安を機會に敏派主力筋の利喰行はれて寄與變らざりしも跡内地の再震不安と一部の賣進みに五圓九十錢と割れヂリく下げて五圓十錢と突込み二十錢と歩み大引は出來ず結局一圓方低落 仁取は出來ず 仁新は三十四圓五十錢の一本安取は單り六十錢方引締りを告げ長期は京取當三十四圓九十錢、先三十五圓八十錢と低落不安裡に諸株一齊安の成行を告げた

▲後場大阪大新九十四圓ドタの續落を入れしも震災人氣の割値市小さく損害輕微見越しに人氣も見直し模樣となり短期大新は八十九圓五十錢と突込み直に九十圓臺に戻し五六十錢を採み再び九十圓と現しも大阪の跡小戻しと共に利喰を添へてヂリく高く一圓臺に乘せ一圓九十錢を高値に三十錢を安値に採み合二圓ドタと乘せ一圓八十錢と打止め結局僅かに十錢安に止まり當取は三十四圓七十錢と寄り五圓ドタより六圓ドタに飛びて五圓二十錢と落す等波瀾を演じて五圓三十錢と打止め十錢高安取は一圓安長期の京取は三十五圓五十錢と戻し先物は出來ず大波瀾裡に大引

京取波瀾見越
九月一日の關東大震火災の折柄は事柄が前古未曾有であつた丈に相場其物にも人心の上にも激烈なる恐怖と動搖とを與へ市場の花形たる京取株は爲めに二十四圓九十錢迄の崩落を演じたのであるが今度の地震再來の影響が如何なる程度迄響くか昨今の京取としては四圍の事情から伸び惱みでは居るが下値は深くはあるまいと見られて相當買氣の萌ざしつゝあつた模樣であるが今度の地震に依る損害程度の多少は別問題として地震再來に依る不安人氣は從來の買氣を萎縮すると同時に先安を見越せる賣物も更に加はるべきを以て頭來下げ盛つて居た京取も之れを動機としても一段安は到底免れ難いと見られて居る要するに今朝の京取が兎も角一圓方の下押しを示した事は今後波瀾を演ずる前提と見られて居た（前地）

地震再來と株界
當分波瀾は免かれぬ
大新株は頃來不味の弱材料を抱へつゝあるにも拘はらず賣方の買方先實せると御慶事及復興の出現期待等による先高傳へと高値買への買玉維持に反撥を氣遣はれて昨十四日の如き漸く下支への商状となり此分なれば下値も知れたものであるとの見解から弗々買付かんとの振合が窺はれた氣先の今朝突如東京横濱地方再度の大地震を傳へ而かも九月一日のもの以上であるとの噂に俄然氣配惡化し遂に九十一圓九十錢と崩落し四圓四十錢方の暴落を告げ著しく不味の成行を示した而して其後の東京は震災の激烈なりし割に被害は輕微であるとの入電があつて人氣は落付居るも之等の事は全く豫想に過ぎないとせられて不安人氣は更に去ることなく相場は引續き低落を免かれないからうとの觀測が行はれて居る要するにかゝる場合に於ては人氣の動搖激成甚不安恐怖に捉はれ易いのであるから報道其物より被害は却つて僅少であるかも知れず或は人心の動搖を恐れる結果或は好意に解釋し易き結果は相當の損害があつたかも知れないが要は今後震災の被害程度が如何なる態度に對する大阪市場の大勢が決する事を執るかに依つて夫れ迄はかゝる場合の常として各種の宣傳が行はれ易く從て相場も波瀾を繰ける外はなからうと見られて居る（前地）

大新賣方追證
大新株は今朝の暴落に依り同株賣方は一株に付四圓合計一萬五千五百二十圓の追證據金を後場立會前市場に納入した

諸株喰合尻
十五日前場現在

▲京取短期三、九五〇代引二、〇五〇賣方五店買方十三店▲大新短期四、三三〇不足二九〇〇賣方七店買方十三店▲仁新短期一、八三〇代引一、二〇〇賣方四店買方九店▲安取短期二、一〇〇代引二、三〇〇賣方九店買方四店▲京取當二、三九〇提供一、一六〇賣方七店買方十二店▲同先一、一八〇提供八四〇賣方四店買方十一店

算定 京取三十五圓、仁新三十四圓、安取二十四圓、大新九十二圓

日歩 京取十八錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新逆六十五錢

出來高 ▲長期九十枚累計二萬八千六百八十二枚▲短期六千四百八十枚累計十萬六千八十枚

前場手振 ▲京取短期金剛、中村、閔、有田賣り、田中、定岡、新田、南、趙買千二百枚▲安取短期吉見、南市川、中村、金龍、有田、定岡賣り、新田、田中、閔買六百枚▲大新短期新田六百五十、金融三百五十、井口三百、市川百五十、四三百五十イメチ賣り、南二百、新田五百、洪林、田中、中村買三千五百枚

現株中値出來値（十五日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	三四・九〇	三五・八〇	三五・五〇	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三五・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三〇・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	一〇・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	三六・一〇	三五・二〇	三六・一〇	三五・三〇
	後	三四・九〇	三五・三〇	三六・〇〇	三四・七〇
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	三四・五〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
滿取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一九・七〇	一九・六〇	…	…
	後	一八・四〇	一八・六〇	一九・〇〇	一八・四〇

大阪長期取引
仁川米豆取引所仲買人 仁川府濱町三丁目 丸仲買店 電話長四〇四番 二〇番

銘柄	十五日前場寄付	十五日前場大引	十五日後場寄付	十五日後場大引
大株	一〇八・〇〇	一〇七・八〇	一〇三・六〇	一〇六・七〇
同新	九四・〇〇	九二・五〇	九一・〇〇	九四・三〇
郵船	八五・六〇	八五・六〇	八五・六〇	八五・五〇
同新	…	…	二九・一〇	…
商船	…	…	四三・六〇	…
同新	…	…	…	…
鐘紡	三〇七・七〇	三〇八・〇〇	三〇四・九〇	三〇九・〇〇
同新	三〇五・〇〇	三〇五・九〇	三〇一・一〇	三〇七・九〇
東紡	一二〇・〇〇	一一九・九〇	一一八・一〇	一一九・二〇
日糖	一二〇・二〇	一二〇・〇〇	一一六・九〇	一一八・九〇

大阪短期取引

銘柄	○十五日前場寄付	大引	十五日後場寄付	大引
大新	九二・〇〇	九〇・五〇	九〇・〇〇	九二・四〇
鐘新	二八九・〇〇	二八八・〇〇	二八七・〇〇	二九二・〇〇
天取	…	…	…	…

安東株式

	前場寄付	大引
○十四日 安取先	一九・七〇	二〇・〇〇
○十五日 安取當	一九・九〇	二〇・四〇
安取先	二〇・四〇	一九・六〇

鎭平銀

	後場寄付	大引
○十四日 當限	一・三七八	一・三七九
先限	一・三九〇	一・三九〇
○十五日 當限	一・三八一	一・三九〇
先限	一・三九五	一・四〇二

鮮銀帳尻（十四日） 發行高 一〇一、〇一一、一三八 正貨準備 四七、一九九、〇三一、八八 限外發行 三、八一一、〇六一、一二

日銀帳尻（十二日） 發行高 一、三四一、〇〇七 正貨準備 一、〇五六、七九三 限外發行 一六四、二一四 貸出高 七五一、四五一

米況（十五日）
仁川期米
前場叩かる
明後場阪地の止め安に買氣を殺がれた當所は三十二圓二十九錢と不勢に打止めし折柄今朝大阪寄三十七圓七十五錢と四十一丁安に寄り付きて更に買氣を殺がれ當中出來ず先三十二圓〇五錢と二十四丁安に寄付きて引 ▲第二節 當中出來ず先一圓九十錢と始めしも押目は丸カの防戰に小口賣方の手詰め急きにて二圓〇五錢と手堅く引 ▲第三節 當中出來ず先〇三錢より二圓丁度と小強せしも押目は小口の買物裝へず。六錢と跳返して引 ▲第四節 當出來ず中三十圓六十錢先〇六錢より十錢と締りし際先阪地の跡安を早耳せる㊂丸米の賣物に一圓九十錢と押し六錢と引 ▲第五節 當出來ず大阪跡七十九錢の締りに先八十五錢より七十九錢と更に下辿ひたるが小口賣方の手詰め急きに八十二錢となつて引 ▲第六節 當出來ず大阪跡六十三錢の不勢を移したるが中限は丸カの防戰買に三十圓五十錢と手堅く始め先七十五錢より七十五錢と押して丸ヶ丸の小口買に八十五錢と返して引 ▲第七節 當中出來ず中六十錢先三十一圓八十錢と大引

仁川 鳥居仲買店 電話 六三八

後場跳返す
▲第一節 當中出來ず先二十一圓七十八錢と一丁安に寄付 ▲第二節 當中出來ず先七十五錢より六十五錢と押したるも大阪の跡高移りに八十四錢と跳返し七十八錢引 ▲第三節 當中出來ず先九十錢より八十四錢と押したるも…

	○十五日前場	十五日後場
寄付	三二・〇五	三一・七九
高値	三二・一〇	三二・一〇
安値	三一・八〇	三一・六〇
止め	三一・八〇	三二・〇〇

○前場公定値	當限	中限	先限
一節	…	…	三二・〇五
二節	…	…	三二・〇五
三節	…	…	三二・〇六
四節	…	三〇・六〇	三二・〇六
五節	…	…	三一・八二
六節	…	三〇・五〇	三一・八五
七節	…	三〇・六〇	三一・八〇

取組高 當限 五〇、五〇〇石 中限 二〇、〇〇〇石 先限 四三二、〇〇〇石 出來高 二〇二、五〇〇石

賣買差引殘

賣方		買方	
㊀	二七〇〇	㊂	二〇〇〇
㊃	八〇〇	㊅	二七〇〇
㊇	五〇〇	㊈	二三〇〇
	三二〇〇		一〇〇〇
	一九〇〇	丸タ	一〇〇〇
	四〇〇	丸米	六〇〇
	一六〇〇		二〇〇〇
	一〇〇〇	合計	二三〇〇〇

六百十叺地拾玄米二萬六千餘叺の增加となり殻は現物十萬八千三百五十二叺にして昨年當時に比し三萬〇八十叺に比し約六萬叺以上の増加となつて居る現在の在米中敢派の手當米とすべきものは㊇の一萬六千餘石の㊈の一萬七千石内外と見られて居るが㊇は尙ほ産地にて買附たる未着米が相當にあるから月末迄には二萬石以上に達する見込みであると

震災影響微弱
一時三十三圓攀みに上つた相場も一時期相當高翠の觀があつて前日來の二十二圓の關門近くに引き込まれた折柄今朝は關東再度の大震災を傳へて財界の變動と常都の復興氣分に不安が出て大阪は前日より五十丁内外葉名百餘丁の供落を入れたが大阪が前傳災の灰滅後とて今回の被害程度に付ては一般輕視の傾きある丈け其の割入氣の上には大した動揺はなく後場は大阪八圓臺に復舊したのみが被害地の東京市場も前場を休會したるのみにて後場より立會を開始し寄付三十九圓六十九錢より六十錢の大引を報じ前日に比し僅か二十丁内外の動きと云ふ小幅振りであつた尤も詳報を待たなければ其の災害地の實狀と被害程度の如何は判らないが右の事情から綜合すると大した事はなかりさうであるから輕舉妄動は愼むべきであらう

強氣の對策
大阪市場に於ける強氣としては鐘紡を失つた結果として今後は自然其鋒先を大新一本に集中するより外途なきは勿論で從つて是れ迄と異り今後は細心の注意と資力の増大を要するのは明かであるが併し資力の點は從來先買し來れる關係から懸念は要せないとしても大新に對する人氣が今日の如く投機化せる結果として多持に買つて居るのは爭ふべからざる事實であるから此系統鐘紡安を續けるものとすればこれに隨伴する結果として其結果として一般的に買はれて居る丈此點買方主力にとつては一と苦勞是等買方の投げを誘致し易いから孰れにせよ今後の強氣は鐘紡と云ふ背景を失つた結果として從來と異り勘なからぬ警戒と苦心とを拂はなければならぬだらう

米界餘聞
復興氣分で株が高い綿糸が高い當も勢い高からざるを得ないと云ふ理の時勢買入氣である所が今米の新値を叩つて居る綿絲も一寸掴みの落だと云ふので米も三十二圓攀みに低迷の形となつた斯ふなると買つた者も賀ふた者も容易に抜き込めないなるので取組は漸次増加の一方となる▲㊀を根據とせる強氣一派は徒らに馬力をかけて買進んで來るし其れかと云ふて賣方の顔振れも却々手揃ひであるし其處へ地場は下賤の成と來て居るので横槍筋は奥仲屋の消り切れヒヤカしの調子で買提灯をつけたり賣方の策謀ひを取つて見たり氣迷いと云ふ態であつたが▲今朝は又復關東の大地震を傳へて復興氣分で提ね上げて來た折角の人氣も用意をへし折られて株式綿糸安と依つて大阪期米も五十丁方の惡目を見せ殊に震災地に近い桑名の如きは百餘丁の暴落を入れた▲今後の成行きに付て被害は強弱異つた觀測けあらうが被害程度の判る迄は輕率な判斷は下し難からう

仁川 仲買店
仁川米豆取引所仲買人 電話 六三〇番 三二〇番

在米增加す
當中に對する敢派の手當米關係から在米の如何が昨今非常に注目せられて居るが仁川穀物協會の調査に係る本月十三日迄の籾摺在米高は合格十萬千七百十三叺に籾摺玄米一萬八千百九十四叺で前週に比し一萬三千三百四十三叺の増加を示したが之を昨年の一月十五日の在米高に比較すると合格米七萬六千九百二十三叺地摺玄米一萬二千七百七十六叺と對照すると合格米一萬二千…

京城穀物
正米現物
關東再度の震災を傳へて前途の成行き案じとなり買人の見送りと賣人の鎭嶺みにて今朝は四五十錢安の天安合格等館三十圓掴み地摺玄米上物三十七圓掴の見當となり只大分見送りの狀態である

延
門前の出来を…多少好頭の人氣があつたが今朝は關東方面再度の大地震を傳へたる爲財界の成行き懸念に一般は賣き氣となり大豆…

大豆
關東再度の大震災の報を入れ賣買共に氣迷ひの姿なるが前回とは異なり震害地の被害程度は比較的輕微なるべしとの期待より格別左したる人氣の動揺はなく連鎖十八圓三十錢鹽の八圓賣を唱へ其の他一般に賣買三四十錢の値開き位の處にて取引皆無なからも冷靜に後報待ちの姿である

二月末限三一・〇〇 三〇・九二 大〇 八〇 八二 七八 七九 五〇 七〇

仁川正米
昨日は北島の買進みに依つて三十圓九十錢迄取引の行はれた正米も今朝は關東再度の震災を報じて買氣を殺かれ三十圓三十錢のヤリ聲なりしも先行き案じに進入なく混迷狀態の見送り姿である

釜山正米
現物殻良都三十一圓三十錢神力三十一圓一月末限三十一圓四十錢二月末限三十二圓出來高八千石大豆十七圓二十錢

群山正米
現物殻良都三十二圓三十錢神力三十一圓四十錢二月中限三十一圓六十四錢二月末限三十一圓九十五錢出來高三萬五千石

大邱正米
現物殻良都三十一圓三十錢神力三十一圓三十錢二月中限三十一圓九十五錢二月末限三十一圓四十錢出來高三萬六千石

東京期米

○十五日前場		十五日後場
寄	…	三九・六九
二節	…	三九・六五
三節	…	三九・六三
四節	…	三九・六〇

大阪期米

	○十五日前場	十五日後場
當 寄	三六・〇一	三五・八〇
め	三五・八〇	三六・二〇
中 寄	三六・八五	三六・七〇
め	三六・七一	三六・七〇
先 寄	三七・七五	三七・三五
め	三七・〇五	三七・六七
二節	三七・八〇	三七・七六
三節	三七・八一	三七・六〇
四節	三七・八一	八〇〇
五節	三七・七〇	七〇一
六節	三七・六九	八九〇
七節	三七・六五	八二一
八節	三七・六三	…
九節	三七・六四	…
十節	三七・六六	…

兵庫期米

	○十五日前場	十五日後場
寄付	三六・九〇	三六・五一
止め	三六・六二	三六・七二

下關期米

	○十五日前場	十五日後場
寄付	三七・五五	三六・五一
止め	三六・五四	三七・一六

桑名期米

	○十五日前場寄付	止め	十五日後場寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三六・三〇	三六・五三	三七・三三	…

大阪三品

	○十五日前場寄付	前場大引	○十五日後場寄付	後場大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

案内狀
萬國婦人聯合會から

懸賞募集
米實收額豫想投票

創業五週年紀念と取引高最高受賞三回の御禮を兼ね左記の通り懸賞募集を致します奮つて御投票下さいませ

一、投票事項 大正十二年度内地米實收高
一、賞品 壹等金時計（副賞 京日金メタル） 貳等銀時計、參四等、金メタル、五等銀メタル（六等より十等まで 京城日報銀メタル）
【各等一人宛賞品一個】
一、審査 二月政府發表内地米實收高に最も近きものを壹等とし順次十等迄採用、但し豫想高一致せるもののあるときは抽籤を以て順位を定む
一、投票方法 用紙（はがき）記載事項（實收豫想高、住所貴名）宛所（仁川府京城日報社支局宛）
但し住所氏名記載なきもの及び匿名は無効
一、投票期限 大正十三年一月二十七日迄（同日の投函日附あるものは有効）
一、當籤發表 政府發表の日より十日以内京城日報紙上
附記 大正十二年度政府發表豫想額 第一回 五千八百二十五萬九千石 第二回 五千六百一萬石
後援 京城日報仁川支局
仁川 ㊝小林仲買店

鎭咳祛痰劑 ブロチン
特長
1 祛痰と同時に鎭咳の效顯著なること。
2 味不良ならず、小兒も喜んで服用すること。
3 從來の祛痰劑に通有せる不快の副作用を缺くこと。
4 無毒性にして其應用極めて安全なること。
肺結核、急（慢）性氣管枝炎、喘息、喉頭結核、及び其他の急（慢）性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症竝に百日咳に推奨せらる。
◆粉末、錠劑、液劑の各種あり。 ◆各地有名藥舗にて販賣す。
◆吉村博士、内海學士を始め數氏の實驗報告抄録集御申越次第進呈す。
三共株式會社
本社 東京市日本橋區室町 出張所 大阪市淡路町堺筋 出張所 臺北市表町一丁目 （1―2）

商號變更廣告
當商社從來『安東取引信託株式會社』ノ商號ヲ使用致候處今般『安東商事金融株式會社』ト變更致候ニ付此段廣告候也
大正十三年一月
安東縣大和橋通八丁目一番地
安東商事金融株式會社

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球
特約 販賣
京城明治町二ノ六六
T.O 岡商會
電話本局長一四九番 振替口座京城六三三番

産科 婦人科 外科 花柳病科
仁川宮町
入院隨意 鶴田醫院 電話七三四番

アナツ あきウミ流れハレ痛み▲節の痛み… 長壽園 製藥所

（右端欄外）…者に其百を傳へ…も中止し一方御主は其眞相を調査…すべく道路物資… 日銀総裁式を繞ぐる…で目下飛文臺… 永維等の代表…り三省大臣は… 到著した本年の砂…に於ける獨逸オウストリー其他…

通俗太閤記

松林伯知講演 加藤由太郎速記

三百五十一回

澤とも見て先手の大將明智左馬之助より使番を以て本陣に申入れましたには『鐡砲數挺の者を先手に御下知下さるべし。最も是は決して寒つにあらず、唯用意になす處でござる』といふことを申送つたのは、萬一の場合信長を取逃がしたならば信長だけには鐡砲を用ゆる欺怖と相見えました。さても織田右大臣平信長公は本能寺に入らせられ、宴の揚は御機嫌伺ひとして參られたる中將信忠公と四方山の御物語りあり、信忠公は夕景御歸還あり、夜は本因坊をお相手に碁を囲み、夫れより御寢室に移り夜の四ツ頃御帳の内に入らせられました。那の邊は蚊の甚い土地でございますから、白の紗に秋の七草の縫模樣の付たる蚊帳を吊り御枕に就かれた。早夢結ぶ間もなく寅の刻となりました、俄に天地鳴動して鉦鼓喊聲響子に四り響し、殿中の人鬨太鼓〳〵に近寄るの有樣、信長公はハツとしてお枕を揚げられ、暫らくは、耳を澄まして在られましたが、聽てビラリと飛起き玉ひ、御枕邊なる宗文字の御鎗の御手に取り玉ひ、蚊帳をかついで後に投げやり 信『蘭丸來れ ツ……』と呼立つれば、御近侍御小姓音もと飛起き〳〵、刀提げ御前へ罷り出る、其の頃本能寺と申してはなかなかの大伽藍で、本堂、祖師堂、位牌堂、五重塔二天門、山門、七堂、方丈の居間、玄關所、大庫裡、小庫裡、小書院等塔婆を連られ軒を並べて建ちたる、其外には三十番神の社、摂は北御神や鬼門あり、庭には大なる泉池ありて紅白の花今を盛りと咲き出で、凉やかなる風を生じ、殊に人の勝地でありました。

んとする折柄、水色に桔梗の紋付いたる大旗一旗れ、アッと驚いた蘭丸 蘭『さてこそ思ひ當つたり』と其の方にバタ〳〵と駈け込み來り 蘭『恐れながら申し上げます』信『如何に蘭丸、敵は何者なるか見届けたるか』蘭『ハ恐れながら御覺悟遊ばせ、水色に桔梗の紋は紛ふ方なき惟任日向守が變心でござる』聞くより信長は後にドッかと座し玉ひ 信『アヽ日向守なるか。餘の奴原なら恐るゝに足らんが、彼は惟任と云ひ思慮と云ひ戰てのことを遺憾に思ひ罷り越したと相見えたり。近侍の者共、此方上は片時も早く一方の血路を開き安土に逃れよ、予は逃れやうとて逃れ得べきにあらず、素より吾れを目差して來りし敵なれば、潔く相果てん、三好松永武田の逆徒なりせば何萬騎來るとも吾武略を以て一方を斬破り立退かんこと仔細はなけれど、日向守では最早生れまでなり、必ずや四方に伏兵を設け抜け目とてはあるべからず、アヽ吾が武運も是れまでなり』と仰せある、流石は信長でございます、光秀の謀叛いことは充分御存じだから早くも御覺悟の臍を固めた、されど御側の人々は『是非にお立退きを』と促し寄れど 信『イヤ〳〵吾落ち延びんとして雜兵共武者の手に掛らば予が末代の恥辱なり、初めて此世の思ひ出に逆賊等を討ち拂ひ、冥土の終内先驅をさせてやれ。予は潔く自害をいたす。心ある者は予と諸共に冥土に參れ』と仰せある。

名菓 松の薫 資生堂製菓 發賣元 明治屋

精良 ハム入 ハムパン 一包十錢 明治町 木村屋

ドクトル 女醫 中村齒科醫 明治町二ノ五 電本一五八三

高級京染（見本帳御望み呈上） みのや 呉服京染店 京城本町四 電話本局一四六二番

京城明治町一丁目 佐々木 胃腸病院 入院隨意 電話本一六五九番

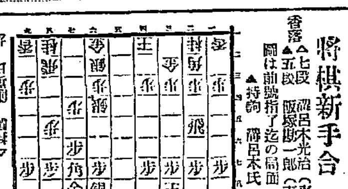
地方金融梗塞 安田貸出警戒

復興景氣の出現期待に依り投機的色彩濃厚かなる取引所株を中心に銀行を貸出したが、兵一面に於ては貿易の逆調、對外為替相場の暴落等相當に警戒すべき材料があるので東京安田銀行では東京に對する貸出が漸く早くも警戒せる形跡があるとされて居るが、關西方面殊に四國地方に於ては有價證券擔保の貸出しに對し利率引締の狀態であつて内地各方の資金は寧ろ外機塞せる模樣である

將棋新手合（二）

香落 △七段 溝呂木光治（東京） ▲五段 阪田勝一郎（東京）

圖は前號指了迄の局面 ▲持駒 溝呂木氏 歩



手順（先 阪田 後 溝呂木）

△六六步 ▲三一角（ホ） △六五步 ▲七三銀 △六七銀 ▲八六步 △同步 ▲同角 △六六角 ▲四二角 △八七步 ▲六四步 △一六步（ヘ） ▲六五步 △同飛 ▲六四銀 △二五飛 ▲六五步

（以下次號）

▲（ホ）三一角引き順當なる手順なり

△（ヘ）一六步突きは此の場合面白からず此處に五六銀と備ける方面白し

一月十七日

（舊曆十二月十二日） ▲五黃 ▲乙未 ▲大安 ▲破 ▲井宿

▲五黃 ▲睦き迷ひの生ずる日外に出て損内に守つて安全南と西が吉

▼六白 ▲目上の人に從つて存外の幸運を授かる縁談大吉坤と艮が吉

▼七赤 ▲目出度い事の續く日思ひ切つて進んで待人來る坤と艮が吉

▼八白 ▲何事も内輪に行つて利益いては概ね損を招く南と西乾が吉

▼九紫 ▲順調の日ではあるが調子に乘り過ぎると損する東と巽が吉

▼一白 ▲求職旅行縁談開店其他大概は骨折り損に終る日乾と西が吉

▼二黑 ▲發つて幸運の日正しい事に努めて益々大利南と乾と西が吉

▼三碧 ▲外見はよくても内實は苦しい擬され易い日北と南と□が吉

▼四綠 ▲矢鱈に進むと意外な失敗を招く辛抱が第一東と北と南が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分

十六日	朝	德壽丸	夜	昌慶丸
十七日	朝	德壽丸	夜	昌慶丸
十八日	朝	德壽丸	夜	昌慶丸

加奈陀大使はグ氏 【トロント十三日發電】加奈……

奉天政務會議 【奉天十四日發電】……

……の開墾

奉天大官移動

……各銀行統一

西園寺公を訪ふ

元田政友總務

赤池川村兩氏 【東京電】

東京大阪間

▲簡單なる化粧法と

秀麗なるお化粧美！

■簡單に お化粧の上ること第一！

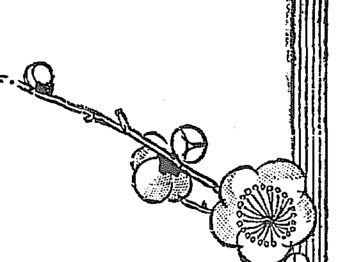
■化粧美 の秀麗清新なこと第一！

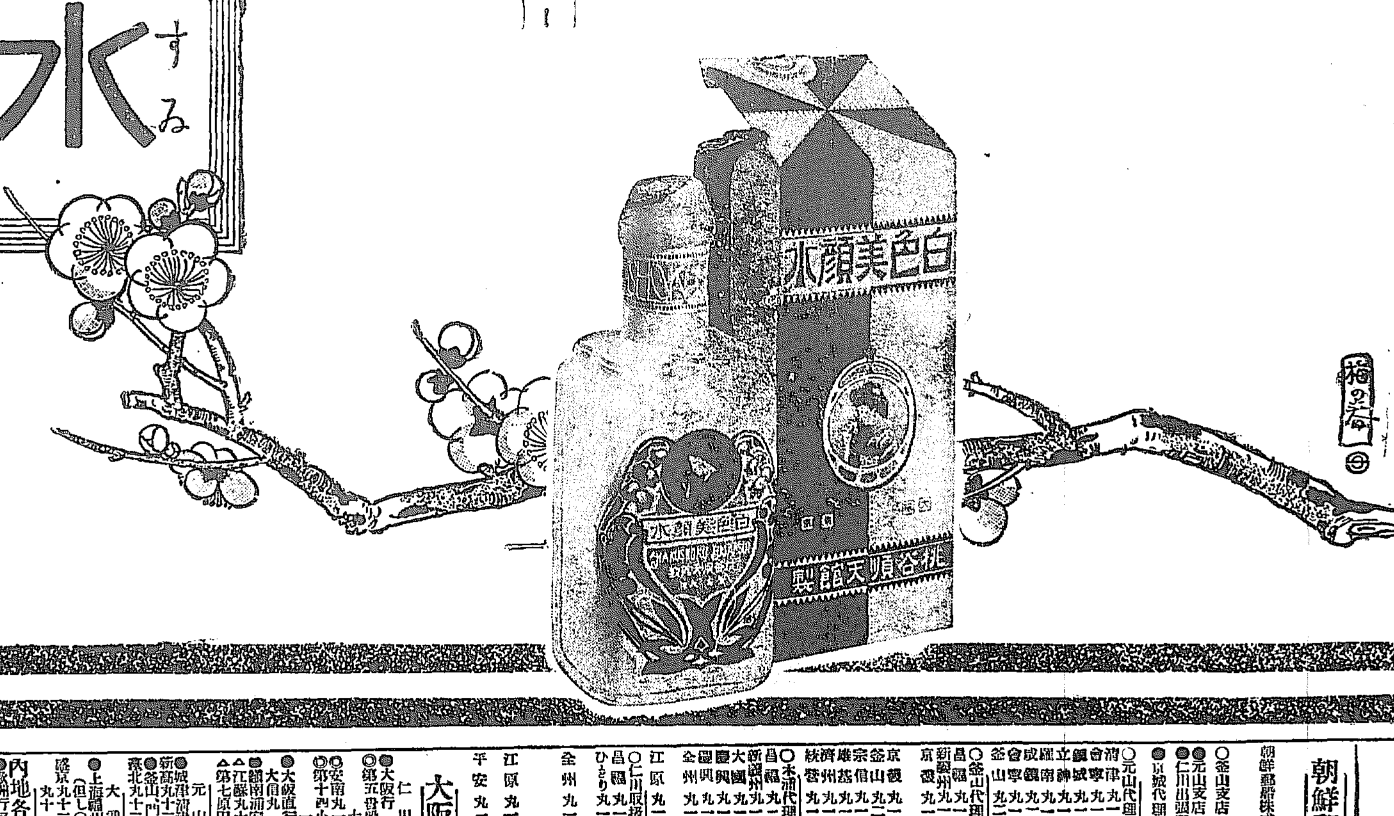
■人氣の 盛に賞用廣きこと第一の

この新式の白粉……白色美顔水！

白色美顔水

桃谷化粧品研究所創製





仁川宮町 西洋料理 東洋軒 電話五一九番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門長 一八四番 一八五番 一八六番 一八七番

○釜山支店 佐藤町 電一八四番 六四四番

●元山支店 海岸通 電一〇二番

●仁川出張所 海岸町 電三五一番

●京城代理店 蓬萊町 國際運送 電一一七〇

○元山代理店 吉田運輸會社

清津丸	一月十九日	大阪行
會寧丸	一月廿四日	下關行
鏡城丸	一月十六日	江原道行
立神丸	一月廿一日	敦賀行
羅南丸	一月十九日	清津直行
成鏡丸	一月十七日	清津行
會寧丸	一月十六日	雄基行
釜山丸	一月十六日	浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部

昌福丸	一月卅一日	東京行
新羅州丸	一月十七日	大阪行
京畿丸	一月十七日	下關行
京畿丸	一月廿四日	北鮮行
釜山丸	一月廿四日	浦鹽行
宗信丸	一月十七日	鬱陵島行
雄基丸	一月十八日	江原道行
濟州丸	一月十四日	濟州島行
統營丸	一月十五日	木浦行

○木浦代理店 山野回漕店

昌福丸	一月廿九日	東京行
新羅州丸	一月十五日	大阪行
大國丸	一月十六日	釜山行
慶興丸	一月十六日	濟州島行
國興丸	一月廿一日	多島海行
全州丸	一月十八日	仁川行
江原丸	一月十九日	新義州行

○仁川取扱店 郡回漕部

昌福丸	一月廿七日	東京行
ひとり丸	一月二十日	大阪行
全州丸	一月廿三日	新義州行
		木浦行
		海州行
		鎭南浦行
江原丸	一月廿二日	（寄島）大連行
平安丸	一月二十日	（寄安東島）大連行

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經過）

◎第五晉船丸 十二月廿九日午後三時出

◎安南丸 一月三日午後三時出

◎第十四小野丸 一月九日午後三時出

●大阪直行

大同丸 一月六日午後五時出帆

■鎭南浦安東縣行

△江蘇丸 十二月廿九日午後三時出

△第七原田丸 一月 日午後三時出

元山出帆

●城津清津行

新高丸 十二月廿九日午後五時出帆

●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行

臺北丸 十二月廿三日午後四時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行（但し○印は寄港）

路京丸 十二月廿九日 午前三時出

丸 十一月九日 午後二時出

内地各港出帆主要航路

●歐洲行 毎月十三回 ●南米行 一年十回 ●濠洲行 毎月一回 ●北米行 毎月二回 ●孟買行 毎月二回 ●南洋行 同一回 ◎印一等御斷 △印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一九・武一〇・五五

京城内國通運會社支店 電話〇七番

仁川京城通り盛旅館 電話二六番

事務仲次 仁川本町 鬱田組 電話二八四番

荷扱 仁川港町 郡田組 電話四二二番

三菱商事 船舶部 ◎仁川出入

大黑山丸 十二月廿日入港 十二月廿二日出帆

第二御崎丸（朝鮮南浦行） 一月十日入港 一月十三日出帆

長浦丸 一月廿日入港

三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長三〇五番・一〇八番